



星野学園中学校

HOSHINO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

中高一貫
共学

HOSHINO GAKUEN JUNIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL
GUIDE BOOK
2021

6年先のずっと先まで、 頼れる羅針盤を 手に入れる。

自分は将来こうなりたい。大人になったら、こんなことがしてみたい。夢や目標を抱くことは実現への第一歩。でも、想いを現実にするには、どんなステップをふむかも重要です。そこで今、改めて注目されているのが、中高一貫教育です。大学入試改革も叫ばれるなか、6年間という長いスパンで着実に学力向上を図れるメリットが再評価されているのです。

星野学園では、自由で柔軟な自立した人間を育てる伝統の教養教育の思想を原点に、「習熟度別学習指導」、「国際人教育」、「情操教育」という3つの柱で中高一貫教育を実践。確かな学びを提供する一方で教養を養い、豊かな人間形成を図ることも忘れません。



HOSHINO GAKUEN
JUNIOR HIGH SCHOOL



HOSHINO HIGH SCHOOL



伝統の教養教育を土台に
3つの柱で6年間にわたる人格形成

星野学園では、1人1人の力を育んでいくために、多彩なカリキュラムやコース編成による「習熟度別学習指導」を行っています。また、海外体験や異文化交流行事を通じた「国際人教育」にも力を入れています。さらに学術・芸術・体育などの、さまざまな学校行事やクラブ活動を通じた「情操教育」によって文武両道の学校生活を過ごします。これら3つの柱によって、豊かな教養やコミュニケーション能力、問題解決能力を身につけ、バランスのとれた人格を形成することを目指します。



学校法人星野学園 理事長
星野学園中学校 校長
星野 誠
Makoto Hoshino

飛躍の未来へ、 のびやかな翼を

伝統に裏付けられた 個性豊かな校風

星野学園のルーツは、1897年(明治30年)に開かれた「星野塾」という私塾にあります。

創立者である星野りちは、「誰もが公平に知識や技能習得の機会を得るとともに、よき人格の育成を目指す教養教育」を理念とし、ここ川越の地から、多くの人材を輩出してきました。一般に教育という言葉は、「知性を高める」という意味でとらえられがちですが、本校では、優れた知性ととも、健やかな身体と豊かな心をバランスよく育むのが真の教育だという考えを、120年貫き、実践してきたのです。

そのため、本校には他校に見られない取り組みや環境があります。その代表が「クラブ活動への積極的な参加」。異なる学年の生徒たちが互いに切磋琢磨し合

う活動を通して、生徒たちは、社会性や向上心を磨きます。この他にも、一流の芸術に触れる鑑賞会や、異なる文化に触れて国際感覚を養う修学旅行など、自らを成長させる多彩な機会を設けていることが、本校の特徴といえるでしょう。

学びたいから学ぶ、 という心を原点に

一方で日本の教育界は、ようやく知識偏重社会のひずみに気づきはじめたようです。近年では、その反省を受けて「アクティブ・ラーニング」という言葉が盛んに用いられるようになりました。これは、「先生の講義を聞いて知識を詰め込むだけの受け身の授業ではなく、先生の支援のもとに生徒同士が交流する活動を通して、ともに学び合い、ともに刺激を与え合いながら知的に成長し、主体的に考える力を培う」という学習活動を

指すようです。

星野学園では、創立以来、自ら求めて学び、実践のなかで教養を深め、高めた力を他者のために活かすという精神を大切にしてきました。授業や課外活動では本物を体験できる機会をできる限り多く設け、クラブでは部員たちがクラスや学年の枠を超えて互いに教え合い高め合うような活動のあり方を奨励してきました。このような人間形成のあり方は、これからの時代が求める教育と重なり合うかも知れませんね。

創立者の思いを一言で表すなら、「良き教養人たれ」という言葉になるでしょう。学校を取り巻く環境は時代とともに変化しますが、本学園の教育理念はこれからも変わりません。星野には、未来に飛躍する若者の可能性の翼を、たくましく、のびやかに育む風土があります。みなさんとの新たな出会いを、楽しみにお待ちしております。

創立者 星野りち

星野学園の創立者「星野りち」は、東京女子師範学校(現 お茶の水女子大学)を卒業後、郷里川越に『星野塾』を創設しました。師範学校時代には小笠原家に弟子入りし、小笠原流の礼法を習得。児童生徒の誰もがきちんとした礼節と身のこなしで学業に励んでほしいというその思いは、現代に生きる生徒や教職員にも受け継がれています。その思いを胸に、これからも芯の強い、未来のリーダーたる人物を育成してまいります。



校章

星野の校章は、創立者 星野りちの生家の屋号「碇屋(いかりや)」に由来する「碇(anchor)」と「鏡」でデザインされています。時代の潮流に安易に流されぬ信念の「碇」と、己の在り様を顧み正す「鏡」を心に置いて今を生きて欲しい。またanchorが「安心感を与える存在」としての意味を持つように、自分を信じながら自分を見つめ続けることで、いつか誰かを安心させられる存在になって欲しい。そんな願いが込められています。



歴史

1897年4月 (明治30)	星野塾川越に設置認可、 設置者兼塾長 星野りち
1953年5月 (昭和28)	学校法人星野学園認可、 理事長兼校長 星野 三郎 就任
1964年3月 (昭和39)	星野女子高等学校認可
1984年1月 (昭和59)	川越東高等学校認可
1986年6月 (昭和61)	校長 星野 誠 就任
2000年3月 (平成12)	星野学園中学校認可
2003年4月 (平成15)	星野女子高等学校は 星野高等学校に校名変更
2007年3月 (平成19)	星野学園小学校認可

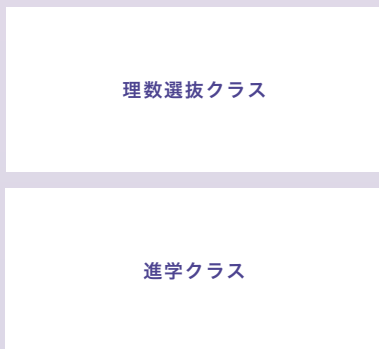


星野学園の 6年間教育 の特色



1st

学ぶ習慣を身につけます



6年間に及ぶ中高一貫教育のスタートとなる中学1年。最初に「学ぶ楽しさ」を体感することで、家庭での学習も含め、自ら主体的に学ぶ習慣を身につけることができます。

理数選抜クラス

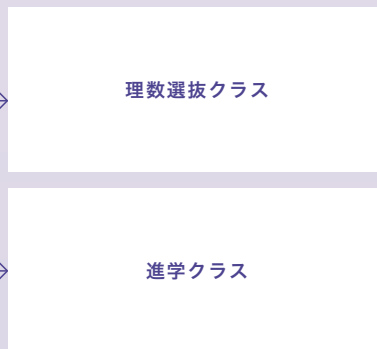
基礎的な内容に加え、実践力を身につけるための応用演習を取り入れた授業に力を入れているクラスです。難関大学への進学を目指し、数学は「先取り型」の計画を立てています。難易度の高い問題にも積極的にチャレンジしていきます。

進学クラス

高校の学習内容を深く理解するためにも、中学の基礎固めに力を入れているクラスです。生徒たちの疑問を解決しながら授業を進め、理解を深めていきます。さらに繰り返しの学習を重視し、基礎内容の定着を徹底していきますが、数学は「先取り型」です。おすすめです。

2nd

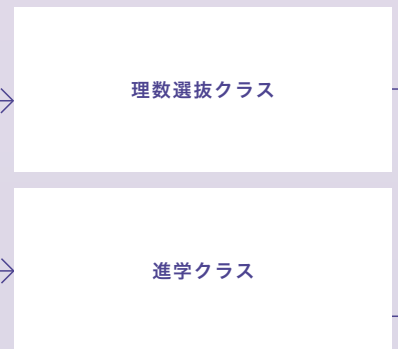
学習意欲を高めます



自分の興味や方向や適性もだんだんつかめてきたところで、より学習内容の向上を図り、得意科目をつくるのがこの時期です。また、将来どんな仕事に就くのか、職業意識も育てます。

3rd

学ぶ喜びを実感できます



今まで学んできた内容と、自ら感じたこと、考えたことを整理し、3年間の総まとめを行います。オーストラリアへの修学旅行を通じて、異文化を学ぶ意識も高まります。

※「理数選抜クラス」も「進学クラス」も、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別に授業が展開されます。

生徒が思い描く未来のために、
各学年で何を学ぶべきかをサポート。

6年間通して学ぶことができるということは、つまり、イメージした未来に向かって、それぞれの学年で何を習得すべきか、計画立てて学ぶということ。自らやるべきことを設定し、自主的にクリアしていけば、自ずと目指す場所にたどり着けるのです。



4th

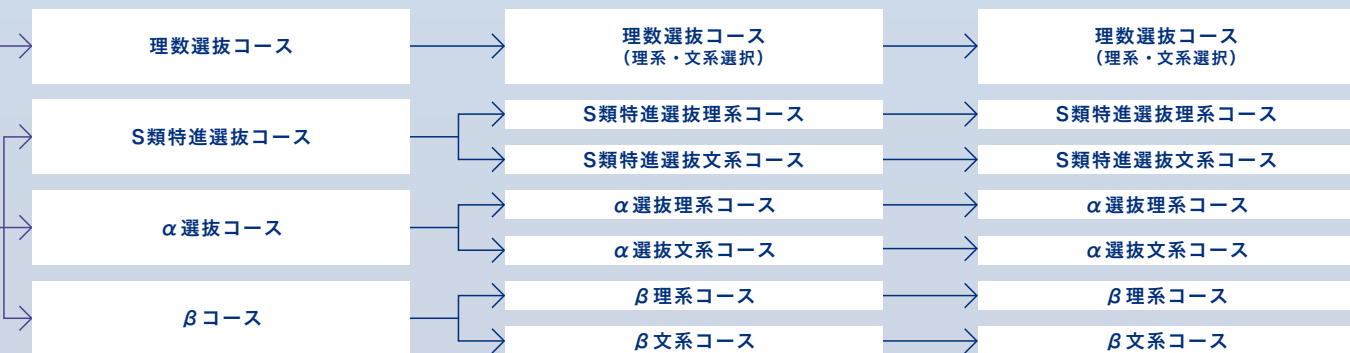
基礎学力を強化します

5th

基礎学力の充実を図ります

6th

実践力を養います



中学校3年間の学びをベースに、来るべき大学入試に向けての基礎力強化を図るのが高校1年の目標です。文系か、理系かという重要な選択もこの時期に行います。

基礎学力のますますの充実を図ると同時に、複数の模試を通じてどれだけ実践を意識することができるのかも大切です。志望校合格に向けた、効果的な学習を進めています。

5年間の学びを基礎に、実践力の強化で入試に向けた学力の仕上がりがかかります。入試傾向の分析や直前講習を通じて、第一志望校現役合格を現実のものにしていきます。

理数選抜コース

東京大学や医学部医学科など、難関大学合格を目指すコースです。他のコースに比べて授業数も多く、各教科難度の高い演習問題を多く扱う内容の授業が行われています。2年次から理系、文系いずれかのカリキュラムを選択します。

S類特進選抜コース

難関大学への進学を目指す特別選抜として、1年次から難易度の高い授業が行われます。2年次からは文系、理系のクラスに分割。通常授業に加え、希望者参加型の講習などで高い応用力や論理的思考力を身につけます。

α選抜・βコース

基本を大切にしながらも、さらに発展的な内容を取り入れた授業が行われるこれらのコース。生徒はクラブ活動とも両立しながら計画的に勉強時間を確保しています。2年次から文系、理系に分かれ、志望校への現役合格を目指します。

1

Executing
Aptitude-based
Instruction

習熟度別学習指導

モチベーションを
維持できる
魅力的な学習環境



高校
松本さん

中学
桑原さん

それぞれの授業に
工夫がありより深く
学ぶことができます

「わかる」「できる」の積み重ねが 学ぶ意欲と成長の喜びを実感させてくれる。

中学校では「理数選抜クラス」「進学クラス」の2つのクラスを用意しています。レベルに応じた内容と進度によって学習の定着度を高め、個々の能力を着実に育てていくことを意識した指導が行われています。

星野学園のクラス編成は習熟度別。これは「自分にあった授業こそ、最も力がつく」という考えに基づいています。

今回は英語教諭の横井先生のリードで、中学生の桑原さんと高校生松本さんに、星野学園での学業についてお話を伺いました。

自分のレベルに合った授業を受けることで伸びる学力

横井先生(以下、横井) 今日2人に星野学園での学びについてお話を聞きたいと思います。まず、在籍しているクラスをそれぞれ紹介していただけますか。

桑原 僕は理数選抜クラスに在籍しています。

松本 僕は高校で理数選抜コースに在籍しています。また、中学生のときは、桑原くんと同じ理数選抜クラスに在籍していました。

横井 2人は本校の授業について、どのような印象を抱いていますか？

松本 自分のレベルに合った授業を受けられるということが最大の魅力だと感じています。それによって、得意科目はさらに力を伸ばすことができます。また同時に、苦手としている科目では、どこでつまづいてしまっているのかということも気づきやすいと思います。

桑原 僕も同感です。中学では数学と英語でそ



れぞれ展開授業が行われています。習熟度によってクラスが分かれることで、現状に合わせて基礎固めも更なるレベルアップもできるようになっています。

様々な面での学習サポート

横井 ありがとうございます。その他に印象に残ることや効果的だと思うことはありますか。

桑原 学校内で模試を受ける機会が年に何回かありますが、試験日が近くなると必ず対策の授業をしてくれるのはありがたいですね。わかりやすく解説してくれますし、わからない部分に関しての質問にもしっかりと答えてもらえます。

横井 模試は実力を測る上で欠かせないものです。適切な対策をするからこそ、それぞれが抱える本質的な苦手や理解不足のポイントがはっきりと見えてきますね。

松本 星野学園では英検の受検も盛んです。まわりが1つでも上の級を取得しようと積極的に受検をするので、自分も頑張ろうという気になります。その中で、2次試験の面接の練習をしてもらうこともできます。なかなか1人でできるものではないので、英検の取得に役立っています。

横井 星野学園では英検をはじめとして、漢検や数検など各種検定の受検にも力を入れています。そのような目標を設定することでも、普段の学習に身が入ります。施設などの環境面がより良い学習に繋がっていると感じることはありますか。

桑原 各教室には黒板にプロジェクターとスクリーンがついているので、例えば理科や社会の授業では豊富な映像資料を見ながら授業を受けることができ、内容理解に役立っています。他の科

目の授業でもそれぞれの先生が工夫を凝らし、より深い学びができています。

横井 教員間でも普段からICT機器の活用の仕方を共有し、より効果的な授業になるよう熟考しているので、そのように言っていただくとありがたいです。



意識を高め合い、モチベーションを維持できる学習環境

横井 最後に、2人に本校の習熟度別学習指導の魅力について語っていただきます。

松本 自分と似たような課題を抱える生徒と学ぶことで意識を高め合ったり、モチベーションを維持したりできるのは学習環境としてとても魅力的です。

桑原 僕もそう思います。似たような課題があるからこそ、自分が抱いた疑問を周囲の人たちもみんな抱えていることが多いです。だから先生方もそこを重点的に補う授業を行い、結果苦手な単元を克服できることとなります。みんなが理解できている箇所は簡単に触れるだけで、理解できていないところに時間をかける。これにより1つのメリハリある授業が生まれていると感じます。

横井 限られた授業時間のなかで効率的に生徒たちが充実した学びを得ることができるよう、私たち教員も日々研究しています。これからも日々の学習を大切に、自らの進路実現に向かって邁進していきましょう。本日はありがとうございました。

桑原・松本 ありがとうございました。



Executing Aptitude-based Instruction

習熟度別学習指導の特色

Point 1

本校では、誰もが楽しく意欲的に学べるよう、習熟度別のクラス編成を実施。中学校では、英語は1年次から、数学は2年次から習熟度別授業を展開するなど、チャレンジしたい生徒が足踏みすることなく、みんなが自分のペースで学べるような学習指導を心がけています。また、日頃から力を入れているのが、講習・補習・個別指導などのフォローアップ学習です。特に学期末には集中的に補習を行い、学力の向上と定着を図ります。6年間を通した体系的な指導計画で、ゆとりを持って生徒の学力を育みます。

きめ細やかな学びが得られる「2つのクラス」

個々のレベルや進度に応じて、「理数選抜クラス」「進学クラス」の2つのクラスを編成。習熟度別に学習指導を行っています。難関国立大学や医学部を目指す生徒を育成する理数選抜クラスは、教材や授業プリントも進学クラスと異なり、より広く深い内容の授業を展開していきます。このように理数選抜クラスは理系文系問わず、難関大学に対応する授業が実施されています。次の学年に進級するときは、学業成績をもとにクラス替えが行われ、進学クラスから理数選抜クラスに移ることも可能です。生徒1人1人のレベルに沿ったきめ細やかな学習指導を行っています。

高校の日常風景



目標を
実現させるための
6年間





中学校の日常風景

1人1人のレベルに
合わせた
習熟度別学習指導



Point
2

将来に役立つ「進路指導とキャリア教育」

本校では、充実した進路指導や多彩な講習システムなど、自分の手で思い通りの進路を実現するための環境が整っています。また、現役大学生や社会人など、多くの卒業生を招いて体験談や現在の職業について語ってもらい、生徒たちに自分の将来を考えるきっかけを与えるキャリア教育を行っています。卒業生との深いつながりから、本校のキャリア教育は生み出されていきます。また、大学の医学部医学科の出張講義や予備校の医学部受験講演会、東京大学進路講演会なども実施され、進路実現に役立つ情報を知ることができる場が設けられています。

Point
3

最先端のスキルが身につく「iPad導入授業」

1人1台、iPadを所有。学校生活で活用しながら、タブレット端末の使い方やマナーを学ぶとともに、各教科の授業でデジタル教材などを使い、学習効果を高めています。例えば、数学の宿題では答えを入力して送信すると、その場で採点が行われるとともに設問ごとの正答率を見ることができたり、英語ではアプリを活用してネイティブの発音を学習しながらリスニング力を強化できたり。他にも1日の学習時間や睡眠時間を記録したり、授業で行う小テストの解答用紙として使ったりしています。保護者の方にも自宅PCなどでその内容、結果を確認していただけます。

Executing Aptitude-based Instruction



Classi

Webテスト、生活や学習の記録、授業やHRのサポートツールとして、クラウドサービス「Classi」を利用しています。生徒は、「Classi」を通じて小テストに取り組んだり、アンケートに答えたり、様々な学習活動を行います。活動の状況は、「ポートフォリオ(自身の活動状況を体系立ててまとめたデータ)」として蓄積され、各人の学習状況を振り返る一助となります。また、その情報は、生徒の主体性を評価する尺度として、大学受験等に活用されることになります。

国際人教育

経験から得られる
学びこそ星野の
国際人教育

高校
羽毛田さん



中学
奥村さん

内容の濃い
英語の授業が
毎回楽しみです

「生きた英語」に触れながら広い世界への 関心を養う星野学園の国際人教育。

本校では、英語学習を通じて、自分とは異なる社会や文化背景、多様な価値観を学び、自分自身の価値観の発見につなげることを目指しています。自分と他者を認め、国際理解ができる人材の育成に力を入れています。

星野学園では、英語のネイティブスピーカーによる「オーラル・コミュニケーション」や、修学旅行を通じて、国際人として世界に羽ばたく人材教育に取り組んでいます。

今回は英語教諭の吉田先生のリードで、中学生の奥村さんと高校生の羽毛田さんに国際人教育のなかで感じたことを伺いました。

「生きた英語」に触れる機会が多い

吉田先生(以下、吉田) 星野学園では日独交流コンサートや海外修学旅行など、様々な国際人教育の時間が設けられています。2人は本学園の国際人教育にどのような印象を抱いていますか？

奥村 英語の授業内容の濃さがとても魅力的です。読む力や書く力はもちろん、オーラル・コミュニケーションの授業を通じて話す力やコミュニケーション力を育むことができます。

羽毛田 国際人教育に積極的だ、というのがすごく感じられます。海外修学旅行やオーラル・コミュニケーションの授業など、「生きた英語」に触れる機会が多いのはありがたいですね。

吉田 時間内は生徒たち全員がすべて英語で話すオーラル・コミュニケーションの授業に2人とも魅力を感じてくれていますね。自己表現力を高



める英語教育としてとても大切です。

奥村 また、私の個人的な印象ですが星野学園は長い英作文を書く力の向上に力を入れていると思います。授業中に多くの長文を読み、英作文を書くのでだいぶ訓練されます。

羽毛田 私もそう思います。中学のときから徹底的に英語の基礎を固めているので、高校に進学してから難しい問題にも積極的に挑戦することができるようになりました。

吉田 語彙の蓄積を基盤とし、各授業の性質に合わせた上で『Listening』『Speaking』『Reading』『Writing』の4技能の向上へと広げていくことを私たち教員も意識しています。

異文化理解の重要性

吉田 羽毛田さんは中学3年生のときに4日間のホームステイを含むオーストラリア修学旅行に行っていますが、そこで何か感じたことはありますか？

羽毛田 スキンシップなどが多く、日本よりだいぶオープンな印象を抱きました。また、思っていたよりオーストラリアの人々は日本への関心があることを学びました。異文化理解の姿勢は、どこの国であっても重要視されるんですね。吉田 異文化理解なくして国際人教育とは呼べません。日本国内だけの殻に閉じこもるのではなく、世界の異文化に対する理解を深めている人材こそ、これからの時代で求められていきます。

奥村 そこで必要になっていくのが、やはり英語の力ですね。国際化に伴い、外国の方々とコミュニケーションを取る機会は増えていくように思います。そんなとき、オーラル・コミュニケーションの授業でネイティブの先生とやり取

りした経験が活かされますね。

吉田 実践の場で積極的に取り入れていくことで、さらに英語力は磨かれていきます。

自分の気持ちを伝えようという 積極的な姿勢

吉田 本学園の国際人教育を通し、どのような力を育むことができると思いますか？

奥村 英語力の向上はもちろん、外国の方とコミュニケー

ションを取る際に「答えられないかもしれない」と怖がることなく、「何とか自分の気持ちを伝えよう」という積極的な姿勢を身につけることができると思います。

羽毛田 日常的にもこれからは他国の人々と接する機会が多くなると予想できます。そのような社会で通用する力というのは、机上の学びだけでなく実際に経験した学びが合わさることで、初めて効果として生まれるのではないのでしょうか。星野の国際人教育はそのような経験をえられる機会が多く、充実しています。

吉田 インプットした知識をアウトプットする実践の場を多く設けることで、学びを完成させていくのが本校のスタイルです。2泊3日で実施する希望者対象の国内英語宿泊はその代表ですね。今年度から実施の大学入試改革に備え、これから求められていく英語教育を探究し、実現していこうと考えています。本日はありがとうございました。

奥村・羽毛田 ありがとうございました。





世界に通用する
英語力とともに
「日本」を世界に
伝える力も大切に



Extending International Thinking

国際人教育の特色

Point
1

本校では、国際人としての知性や人格を培うことを目的とし、修学旅行やホームステイ、ドイツの方々を招いての日独交流コンサートなど、海外体験や異文化交流の機会を数多く設けています。また、英語教育を重視し、全コースで充実した語学の授業を実施。国際間での意思伝達言語としての英語力向上に重点を置き、自分と他者、同質と異質を含めた多様な価値観を認める寛容さや必要性を実践的相互的に学び、真の国際相互理解につながる人を育てる学習を行っています。

国際社会への意識を高める「語学研修」

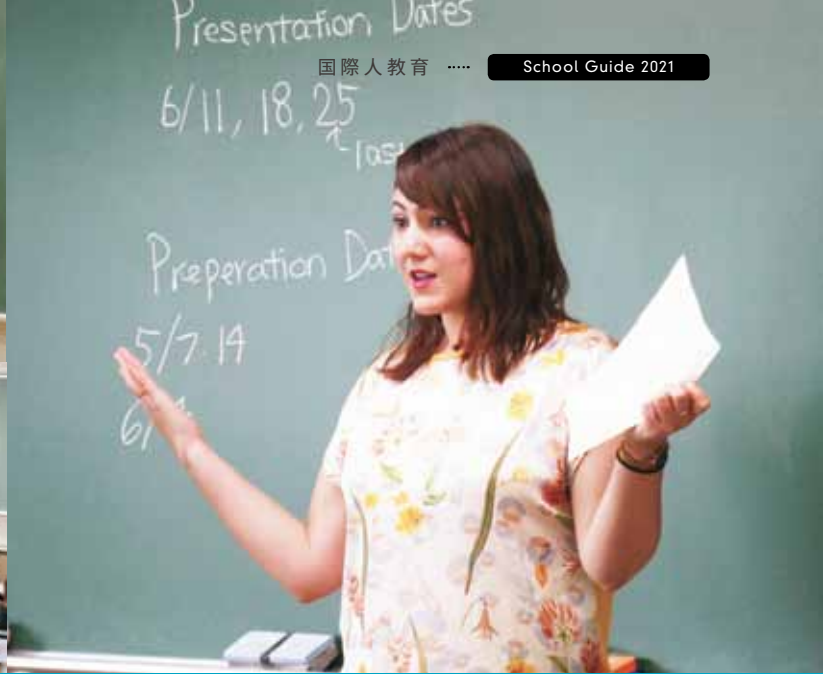
異文化の生活にふれることで、英語コミュニケーション能力を育むとともに、国際社会への関心を高めます。中学3年の夏に実施される修学旅行では、オーストラリアを訪問。現地の学校に行き、同年代の生徒と交流を図るほか、ホームステイを体験し、ホストファミリーとの交流のなかで生きた英語を学びます。また、希望者対象の語学研修として、中学では国内英語合宿、高校ではカナダへのホームステイをそれぞれ実施しています。異文化の良さを知るとともに、日頃意識することのない日本の良さを改めて実感する機会にもなります。

国内英語合宿、中学・高校の修学旅行、日独交流コンサートの風景





「英語」の学習風景

Point
2

自己表現力を高める「英語教育」

『聞く (Listening)』、『話す (Speaking)』、『読む (Reading)』、『書く (Writing)』の4技能の基礎を徹底的に学習し、応用力を養える本校の英語教育。公立中学校よりも多い授業時間数を確保し、授業内やホームルームで小テストを重ねることで、無理なく学習できるようにしています。カリキュラムには本校専任のネイティブスピーカーの教師によるオーラル・コミュニケーションの授業も。通常の英語の授業で習った語彙や文法を使ってみる実践の場となっています。また、iPadのアプリを活用して、「聞く」「話す」の技能を磨く機会も多く設けています。

Point
3

伝統と現代を重んじた「日独交流コンサート」

2年に1度、NPO法人JML音楽研究所のご協力のもと、ドイツの青少年の音楽コンクールの登竜門である「ユーゲント・ムジツィアト」の優勝者の皆さんなどをお迎えし、ハーモニーホールにて日独交流コンサートを開催しています。また当日は、ドイツの演奏者の皆さんはもちろん、本校の吹奏楽部マーチングバンド、箏曲部、音楽部、吹奏楽部ウインドオーケストラも演奏。互いに刺激を受け合うことで、密度の濃い国際交流を行っています。また、生徒たちがドイツの同世代の方々にインタビューを実施。より一層、国際理解を深めることにつながっています。

Extending International Thinking



異文化に
触れて生まれた
将来のビジョン



情操教育

観客を感動させると
いう気持ちを抱き、
クラスが1つに

高校
兼川さん



中学
三井さん

「1人がみんなのために」を
常に意識しています

多様な経験を通じて心身を鍛え、情操を養い、世界で活躍する人を育てます。

本校では、芸術教育を軸に、クラブ活動や芸術鑑賞会、日独交流コンサートなど、さまざまな行事を行っています。多方面の活動を通じて豊かな教養と感性を養い、世界で活躍できる人材の育成に力を注いでいます。

文武両道を志す星野学園では、クラブ活動や学校行事にも力を入れています。

今回は、音楽教諭の佐々木先生のリードで、中学生の三井さんと高校生の兼川さんに、その様子をお聞きました。

クラブ活動で得られる「宝物の思い出」

佐々木先生（以下、佐々木） 星野学園の生徒たちは日々のクラブ活動に精を出しています。2人は何のクラブに所属していますか？

兼川 私は吹奏楽部マーチングバンドです。

三井 私は箏曲部です。

佐々木 2人がクラブ活動を通し、学んだことは何ですか？

兼川 私たちは1つのショーをたくさんのメンバーで作成していきます。そこから、1つのことに打ち込む大切さを学びました。また、あいさつや敬語の使い方など、社会に出てから必要となる礼儀を身につけられました。

三井 私も、1つの目標に向けて仲間と努力する大切さを学びました。1つの曲が出来上がった時の感動や、舞台上で演奏した時の達成感はいかがえのないものです。

佐々木 私が顧問を務める音楽部もそうです



が、マーチングバンドや箏曲も団体で作る芸術ですね。そのような芸術であるからこそ、特に意識していることはありますか？

三井 小さなことを積み上げていくことです。日々練習を重ねることによって、個々の音が1つの音になっていきます。そのように、全員で曲を作り上げていく楽しさを味わうようにしています。

兼川 マーチングバンドも同様です。1人が動きを間違えると全体に影響します。だから部員たちは常に「1人がみんなのために」を意識しています。協調性が高められていくのを実感しますね。

佐々木 チームで1つのものを作り上げるのは相当なパワーが必要。しかし気持ちを1つにして生み出した演奏演技は、見ている人たちを感動させるものになります。

合唱祭を通して感じられる「真面目がカッコいい」

佐々木 思い出に残っている星野学園の行事は何ですか？

兼川・三井 合唱祭です!!

佐々木 みなさん、そう言ってくれますね。音楽の教員として大変うれしいです。合唱祭での思い出を語ってくださいか？

三井 歌詞の意味を考えながら、「その曲は何を伝えたいか」をみんなで話しあったり、放課後に外で歌の練習をしたりして、クラスの団結が高まっていきました。

兼川 本当にそうですね。歌詞の意味を考えたり、時間を割いて練習に励んだりし、クラスの絆が深まっていくのを実感しました。中学生くらいだと一生懸命歌うことに恥じらいを感じる

人もいると思うのですが、星野の合唱祭でそのような人はいないんです。みんなが賞を獲得することを目標に熱心に練習します。

佐々木 昨年は、兼

川さんが伴奏をした合唱が最優秀賞を取りましたね。素晴らしい合唱で、「ブラボー」としか言えませんでした。あれだけの合唱を聴かせてくれたみなさんには、感謝しかありません。本当にありがとう。



クラブ活動や行事の充実が学習効果につながる

佐々木 合唱祭をはじめとし、星野学園の行事では多くのことを学べますね。

三井 そう思います。星華祭では、クラス・クラブ・生徒会といった、それぞれ違う仲間と作品を作り上げる楽しさがあります。見に来てくださった人の笑顔を見ると、努力してよかったと思います。

兼川 行事の充実勉強の集中力向上にも効果的だと思うんです。1つの行事の終わりを区切りとし、「よし! 今度は定期考査に向けて頑張るぞ!」って切りかえがしやすくなります。

佐々木 クラブ活動や行事の充実が学習効果にもつながる。そこが星野の情操教育のねらいなのです。これからもクラス・クラブにおける2人のご活躍期待しています。本日はありがとうございました。

兼川・三井 ありがとうございます。



バランスのとれた
人格形成



Expanding Personal Experience

情操教育の特色

Point
1

中学生という時期は、豊かな感受性や好奇心を育み、将来の目標を見つけて、新しい自分に出会う大切な時期。勉強だけの偏った学校生活では、健全な精神は育たないと考えます。本校では、クラブ活動の充実を図り、野外芸術実習、芸術鑑賞会、日独交流コンサート、修学旅行などさまざまな学校行事を通じて情操教育を展開。世界に通用する教養を身につけ、豊かな感性を育て、世界で活躍できるバランス感覚に優れた人材の育成を目指します。

頑張ることの素晴らしさを学ぶ「クラブ活動」

本校では、40を超えるクラブのなかから生徒たちが自分に合った所属先を選び、熱心に活動します。これも、生徒1人1人、学校生活のなかに自分の目標をもち、充実した6年間を送ってほしいから。中学校、高等学校の教育といえば、学業ばかりが目立がちですが、コミュニケーション能力や問題解決能力、集中力など、生きる力をバランスよく備えた人間を形成する教育は、集団のなかではじめて実現できます。本校が、学業と同等にクラブ活動に力を入れているのは、そういう理由からなのです。

クラブ活動、芸術鑑賞会、合唱祭、スキー実習の風景





クラブ活動、体育祭の風景

Point
2

クラスみんなの想いを1つにする「合唱祭」

どのクラスも、最優秀賞をとることを目標に熱心に練習。練習の成果を出し切った演奏は、聴いている人の心を揺さぶるものがあります。ときには生徒同士、曲決めや練習方法でもめることもあります。コミュニケーションを重ね、ともに乗り越えていくことで強い絆が生まれ、クラス全員で1つのことを成し遂げた充実感や達成感を体感できます。喜びや悔しさなど、努力なしでは感じることでない想いも味わうことができ、そうした感情の動きがまた大きな成長につながります。1,500席のハーモニーホールで演奏できることも本校ならではの魅力です。

Point
3

自然の中で達成感が得られる「スキー実習」

野外体育実習の一環として、2月上旬に2泊3日のスキー実習があります。スキー実習では、インストラクターの親切で丁寧な指導でスキーの上達を図れるのはもちろんのこと、雪山での日々を通じて、普段の生活のなかでは見ることができないような、自然の素晴らしさや厳しさを体感することができます。特にスキー実習の醍醐味の1つといえるのが、ナイターの自由滑走。集団行動を通じて規則正しい生活を送り、仲間と協力することの大切さを学び、生徒同士の絆も深まります。実習後は、いつもよりたくましくなった生徒の姿を見ることができます。

Expanding Personal Experience



自分を
成長させてくれる
学園生活





中学校入学式



中学校球技大会



中学1年生野外芸術実習

School Events
年間行事

すべての経験が将来の糧に

中高一貫の6年間、毎年行われるさまざまな学校行事は、生徒の心身を鍛え、情操を養い、ともに協力し合う意識を高めます。自らが主役となって経験した喜びや感動が1人1人の将来にとって大きな糧となり、後で振り返ったとき、かけがえのない思い出になるでしょう。

	4 April	5 May	6 June	7 July	8 August	9 September
中学校	<ul style="list-style-type: none"> 入学式 一学期始業式 宿題考査 模擬試験 健康診断 保護者会 	<ul style="list-style-type: none"> 開校記念日 体育祭 中間考査 生徒会立会演説会 生徒会役員選挙 	<ul style="list-style-type: none"> 更衣 生徒総会 英語検定 授業参観・講演会 社会科見学(1・2年) 	<ul style="list-style-type: none"> 期末考査 学期末補習 球技大会 芸術鑑賞 漢字検定 一学期終業式 夏休み 夏期講習① 1年野外芸術実習 GTEC(中3) 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期講習② 保護者面談 3年修学旅行 GTEC(中2) 英検IBA(中1) 	<ul style="list-style-type: none"> 二学期始業式 夏休み宿題考査 星華祭(文化祭) 模擬試験
高校	<ul style="list-style-type: none"> 入学式 対面式 オリエンテーション 一学期始業式 スタディサポート(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> 開校記念日 体育祭 中間考査 模擬試験(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> 更衣 生徒総会 英語検定 英語能力試験(3年) 三者面談(3年) 進路講演会 キャリア教育講演会 GTEC(3年) 	<ul style="list-style-type: none"> 期末考査 芸術鑑賞 模擬試験(1年～3年) 一学期終業式 夏休み 定期演奏会 夏期講習 ホームステイ(2年希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> 夏期講習 ホームステイ(2年希望者) 全国高等学校総合体育大会 全国高等学校総合文化祭 英語能力試験(2年) 模擬試験(1年) GTEC(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> 夏休み宿題考査(1・2年) 星華祭(文化祭) 二学期始業式

PICK UP/ 星華祭(文化祭) ▶ 吹奏楽部ウインドオーケストラ



高校 日々の活動では中学生と高校生と一緒に活動することもあり、特に星華祭では顧問の先生が編曲するメドレーをともに盛り上げて演奏します。多様な人材と年齢層のなかで互いに学び合い、音楽を通じて協調性を身につけることができるクラブです。

中学 星華祭では、ハーモニーホールと中庭で演奏します。その際、高校の先輩たちが各演奏場所のセッティングの手伝いをしてくれたり、演奏のときに一緒に盛り上げてくれたりします。年間のなかでも、高校生との交流が多い行事です。



高校体育祭

星華祭



中学2年生社会科見学(JAXA)



中学校卒業式

PICK UP/ 体育祭



中学校の体育祭では、1年生から3年生までの各クラスが紅組と白組に分かれ、競います。生徒たちが自分達で工夫をこらした応援合戦は毎年盛り上がります。高校の体育祭はそれぞれの学年がクラス単位で競い合います。特に3年生の仮装は生徒たちの独創性や豊かな表現力が感じられ、観客を楽しませてくれます。

全力で楽しむなか、仲間との絆が生まれる



中学の体育祭は、クラス対抗ではなく紅白分け。他クラス・他学年の仲間と交流を深めながらの全力勝負は、たとえ負けても悔いが残ることはありません。高校の体育祭は、受験を目前にした3年生にとって、最後の大きな学校行事。クラスが協力して作りあげる仮装はどれも圧巻です。全員が優勝目指して一致団結して盛り上がるビッグイベントです。

<ul style="list-style-type: none"> ・更衣 ・授業参観・保護者会 ・英語検定 ・中間考査 ・総合学力調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字検定 ・合唱祭 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査 ・学期末補習 ・日独交流コンサート(隔年) ・ロードレース大会 ・二学期終業式 ・国内英語合宿(希望者) ・冬休み 	<ul style="list-style-type: none"> ・三学期始業式 ・1、2年模擬試験 ・3年内部進学入試 ・英語検定 ・中学入試 	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2、3年野外体育実習(スキー) ・1、2年授業参観・保護者会 ・漢字検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2年学年末考査 ・3年卒業考査 ・学年末補習 ・道徳講演会 ・2年数学検定 ・卒業式 ・修了式 ・春休み
10 October	11 November	12 December	1 January	2 February	3 March
<ul style="list-style-type: none"> ・英語検定 ・中間考査 ・歩け歩け大会 ・校外宿泊学習(1年) ・模擬試験(2年・3年) ・スタディーサポート(1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬試験(1年) ・期末考査(2年) ・英語校外学習(希望者) 	<ul style="list-style-type: none"> ・期末考査(1年) ・卒業考査(3年) ・修学旅行(2年) ・英語能力試験(1年) ・日独交流コンサート(隔年) ・二学期終業式 ・冬休み ・GTEC(1年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校入試 ・三学期始業式 ・模擬試験(1年・2年) ・英語検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・謝恩式 ・予餞会 ・進路懇談会(2年) ・共通テスト対策模試(2年) 	<ul style="list-style-type: none"> ・褒賞式 ・卒業式 ・学年末考査(1、2年) ・修了式 ・春休み

PICK UP/ スキー実習



中学校では毎年3学期に1年生から3年生までの全学年が苗場スキー場で、2泊3日のスキー実習を行います。レベル別にグループ分けを行い、それぞれにインストラクターがついて指導していただきます。最初は滑った経験がなかった生徒も、3年間で驚くほどに上達します。

友達と楽しんだ幻想的なナイトスキー



全員参加のスキー実習では、インストラクターさんの丁寧な指導により自分でも驚くほど上達できました。仲の良い友達と自由に滑るナイトスキーもあり、ライトアップされたなかを滑るのがとても幻想的で楽しかったです。実習班内では協力し合うことも多く、友情を深めることができました。スキーの楽しさ、自然とのふれあいなど、思い出に残る2泊3日となりました。



高校修学旅行



日独交流コンサート



高校卒業式



CLUB ACTIVITIES



Club Activities

クラブ活動

文武両道を育むクラブ活動

本校では、生徒たちがクラブ活動に積極的に参加しています。1つの目標に向かって先生やチームメイトとともに努力し、喜びをわかち合う。心と身体の成長のために、クラブ活動は勉強と同じくらい大切です。

Sports

運動部 16クラブ

ソフトボール部	バドミントン部
陸上競技部	弓道部
ソフトテニス部	新体操部
卓球部	サッカー部
バスケットボール部	軟式野球部 (中学生のみ)
バレーボール部	硬式テニス部
器械体操部	硬式野球部 (高校生のみ)
剣道部	
水泳部	

PICK UP



中学

高校

中高一貫だからこそ、先輩たちから多くのことを学べる

私たち中学サッカー部は週5日で星野ドームで活動をしています。年に数回、高校の先輩たちと合同練習を行います。先輩たちからは技術面はもちろん、コミュニケーション能力やマナーなどの礼儀面も教わります。

1人1人が意識高く練習に励む運動部

私たち高校サッカー部は部員1人1人が目標を持って意識高く練習し、毎日活動しています。週末には試合を行い、一週間の練習の成果をその場で発揮します。ボールだけを見ないで視野を広げて全体を見渡すなど、先輩たちからのアドバイスがとても参考になります。

Culture

文化部 32クラブ

バトン部	華道部
吹奏楽部マーチングバンド	社会郷土部
吹奏楽部ウインドオーケストラ	社会福祉部
書道部	手芸部
茶道部	箏曲部
放送部	国際文化部
写真部	科学部
園芸部	文書処理部
美術部	天文部
ESS	情報処理部
英語部	数学研究部
演劇部	百人一首部
音楽部	囲碁部
文芸部	ディベート部
図書部	プログラミング部 (中学生のみ)
新聞部	
調理部	

PICK UP



中学

高校

努力する過程で深い絆が生まれます

私たち吹奏楽部マーチングバンドの中学生は100名を超える先輩方と日々活動しています。全国金賞を目指し、一生懸命努力するなかで深い絆が生まれ、やりがいを感じます。文武両道が目指せる部活です。

歓声を浴びる瞬間は何にも変えられない感動

部活を決められず悩んでいるとき、部活紹介での先輩方の演奏・演技に圧倒され、入部を決めました。毎年星華祭では演目のラストを飾ります。お客様や友達の歓声を浴びる瞬間は、何にも変えられない感動を覚えます。



09 卓球場



07 第2 体育館



10 トレーニングルーム



08 第3 体育館



15 第1 総合グラウンド



11 屋内温水プール



04 セミナーハウス everia



05 礼法室



06 生徒ホール (icoi)



13 星野ドーム

Campus Facilities
& Amenities

施設・環境

安心・安全も備えた最新鋭の設備

最新鋭の設備を取り入れた、理想の教育環境を誇る本校。2つの大きなグラウンドと全天候型のグラウンド(星野ドーム)を完備し、耐震構造の校舎に加え、自家発電設備、備蓄倉庫も備えるなど万が一の安心・安全も確保しています。隣接する高等学校(共学部)の設備もそのまま利用でき、高校生との交流も盛んです。

安心、安全のために



自家発電設備

大型発電機により、停電時でも電力が確保され、生徒たちの安全が守られています。



備蓄倉庫

全校生徒分の飲料水と非常食と簡易寝袋が保管されています。



AED(計13台設置)

迅速な救命処置のため、校内の各所に自動体外式除細動器を設置しています。



14 弓道場



16 第2 総合グラウンド



03 ハーモニーホール



18 テニスコート



23 図書館



26 生徒ホール (SAKURA)

末広キャンパス

石原キャンパス

※中学校の校舎は石原キャンパスです



- 19 音楽室
- 20 マルチメディア室
- 21 礼法室1
- 22 第1体育館
- 23 図書館
- 24 大講義室 (MO・Li)
- 25 礼法室2
- 26 生徒ホール (SAKURA)
- 27 多目的ルーム (MOCHA)

- 01 星野記念講堂
- 02 小ホール
- 03 ハーモニーホール
- 04 セミナーハウスeveria
- 05 礼法室
- 06 生徒ホール (icoi)
- 07 第2体育館
- 08 第3体育館
- 09 卓球場
- 10 トレーニングルーム
- 11 屋内温水プール (床上下可動式)
- 12 ロッククライミング広場
- 13 星野ドーム
- 14 弓道場
- 15 第1総合グラウンド
- 16 第2総合グラウンド
- 17 屋内練習場
- 18 テニスコート

共学部校舎

中学校舎



大学合格者が語る 星野学園

目指す未来への第一歩ともいべき大学受験の難関をクリアし、大学での研究に打ち込んでいる5名の先輩たち。中高一貫の6年間を振り返り、この学校だからこそ学べたこと、心に残っている出来事など、星野での日々について語っていただきました。



RYUSAKU SASAKI

YUKI NAKAJIMA

MESSAGE

1

東大生対談

東京大学 理科II類
佐々木 琉さん

×

東京大学 理科II類
中島 優稀さん

憧れの場所につながった6年間

佐々木 大学合格おめでとう！

中島 ありがとうございます。憧れの東京大学に合格できました。以前先輩から伺ったお話や、アドバイスがとても励みになりました。自分が志望する大学・科類ということで、先輩の背中を追いかけていた感じです。

佐々木 合格は中島君の努力の成果だよ。でも後輩が同じ大学に進学してくれることは嬉しいよ。大学では何を専攻するつもりなの？

中島 僕は数学を学びたいと思っています。星野学園で学ぶ中で、数学の魅力にとりつかれたといいますか……先生方の授業のおかげで、数学の教師を志すようにもなりました。

佐々木 教師になりたいんだね。他の人に教えることで自分が解らなかったことに気づくこともできる。教えることは自分を知ることにもつながる気がするよ。星野の良さのひとつは、先生方に気軽に質問できる環境だよ。僕は数学研究部に所属していたから、そこで数学の難問を質問したりもしていたよ。中島君、部活は？

中島 僕はサッカー部でした。毎日練習のある運動部で、忙しい日々でしたが、部活動も勉強も全力でできたのは星野だからだと

思っています。周りにも受験勉強しながら3年生の秋くらいまで部活に打ち込んでいた友人がいて、でもそれをみんなで支え合ったり、応援し合ったりできる、そんな雰囲気がありました。

佐々木 それはいい環境だね。それぞれの課題——勉強でも部活動でも、一生懸命に取り組んでいる人を尊重する校風は、とても過ごし易かったのを思い出したよ。東大も多種多様な人がいて面白いからね。中にはものすごく勉強する人もいる。試験前には図書館などの学習スペースは埋まってしまうくらいなんだ。そういう環境で勉強・研究できるのは幸せなことだと思うよ。

中島 やはり、みなさん1日に何冊もの本を読むんですか？

佐々木 本を読む、という固定化されたイメージではなくて本当に多種多様な人がいる、という感じかな。進学振り分けがある2年次までに、多様な価値観の中で多くのことを学び、じっくりと考える。そこで教養を積みながら自分の適性を見極めていけるのが、東大の良いところでもあるからね。

中島 僕もそこに惹かれた部分はあります。1・2年次に文系理系を問わず幅広い分野を

学べることは自分の世界を広げることに繋がると思いました。また、全国から集まる優秀な学生の中で学ぶことはきっと自分を成長させてくれると考えたのです。

佐々木 自分を成長させるためには、専門的なことや本から得る知識だけではない学びも大切だからね。星野での合唱祭や芸術鑑賞会などの行事も思い出深いよね。勉強のみならず、様々な体験ができたのも自分にとっての財産になっているよ。中島君が星野でよかったな、と思うことは何？

中島 日常生活の中で、「人としてどうあるべきか」というような大切なことを教えてもらったような気がしています。礼儀作法や挨拶のようなことはもちろんですが、何ごとも真面目に取り組む姿勢とか……生きる上での根幹のようなものですかね。

佐々木 中学・高校で学びの礎をしっかりと築いてきたんだね。僕自身は3年の工学部進学が決まって、いよいよ後期課程に進み専門的な研究をするんだ。それでもこれからまだまだ学びは続いていく。中島君も、星野で培った姿勢を大切に、入学後もがんばってね。

中島 はい。先輩のように希望の道に進めるようにがんばります！

みんな真剣に取り組む何かがある

私は将来、身近な土壌や食品に存在する微生物の研究に取り組みたいと考えています。私の理想とする研究者とは専門的知識を備え、問題解決のために努力を惜しまない者です。もちろんチームを組んで研究を進める上ではコミュニケーション能力も欠かせません。私は、その力の礎を星野で築くことができたのだと自負しています。私が最も情熱を傾けたものは競技かるたでした。個人の技術を磨きながら100人を超える部員たちと活動する日々の中で得たものは、目標を

達成するための集中力や創意工夫の力、そしてコミュニケーションを大切にする姿勢です。星野では、クラスでも、クラブでも、一生懸命に何かに打ち込むことを「かっこいい」とする校風があります。周囲の友人も、みんな真剣に取り組む「何か」があるので、互いに励まし合い刺激し合っています。先生方も親身になって相談に乗ってくれ、応援してくれます。その校風の中だからこそ、部活動も勉強もどちらも全力を尽くすことができたのだと思います。



東北大学 農学部
菊田 啓公さん



日常の交流にある他者を尊重する校風



高知大学 医学部医学科
山崎 公子さん



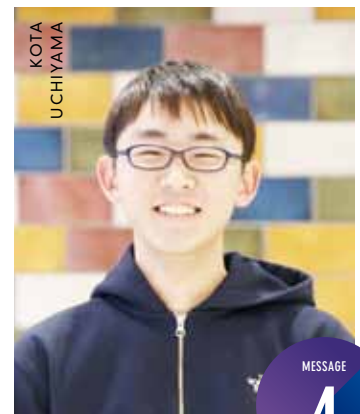
星野には一生懸命何かに打ち込む人を応援するという校風があります。その校風は部活も勉強も全力で取り組みたい私には、とても居心地の良いものでした。クラブ活動や友人たちとの交流の中で培ったコミュニケーション力や他者を尊重する姿勢は、実際の大学入試にも役立ったように思います。医学科の試験では、学力試験のほかに面接がありました。対策していただいていた面接の形式とは異なったため、意表をつかれましたが、

臨機応変に対応できたのも、また集団面接の中で他の受験者とコミュニケーションをとりつつ進められたのも、星野の生活で積み重ねてきたものが活きたのだと思います。そして、他者を尊重し、思いやる姿勢は医療従事者として必要なことでもあります。専門的知識・技術はもちろんのこと、患者の立場で考え、チームを組んで治療に当たるための力を大学で学び、信頼される医師になりたいです。

目標達成を実感できる体験型の学習

私が医学科を志望した理由は、医療系の基礎研究をするためです。医学科入学は高い目標だったので、高校のときには目標を下げようかと迷ったこともありましたが、しかし、それでも目標を変えずにがんばれたのは、中学校での経験の数々のおかげです。私は、小学校の時は算数が苦手でしたが、中学での星野の授業がわかりやすくて面白く、数学が大好きになりました。他の教科も、丁寧に面白い授業ばかりでした。また、星野は体験型の学習が豊富です。修学旅行をとおして、語学の勉強や国際交流の面白さを実感しま

した。合唱祭や体育祭などは今でも鮮明に覚えています。このように、実際の体験から、勉強することの面白さや、粘り強く努力して目標を達成することの大切さを学びました。高校に入った後も、中学の先生には勉強の相談に乗っていただきました。先生方の応援は、私にとっての大きな支えでした。私が合格のことを伝えた時、先生は自分のことのように喜び涙してくれて、とても嬉しかったです。これからも、星野学園中学校で学んだことを生かして、粘り強く努力し、夢を叶えたいと思います。



群馬大学 医学部医学科
内山 皓太さん



卒業生の今

星野学園OBインタビュー

KEISUKE
SUZUKI

MESSAGE

5

インフラ整備に 関わることで人々の 生活を豊かにしたい

見習う部分もたくさんありました。仕事でも、各部門の担当者との調整をする中で、彼らが「大丈夫!」ということと、私の感覚での「大丈夫」が違っていることが当たり前なので、バランスを意識しながら仕事をしていました。

どこかで根はつながっている 勉強と社会活動

私は5歳から10歳までアメリカで暮らしていて、小学5年生のときに日本に戻ってきました。帰国子女が過ごしやすい環境かどうかという観点で家族と志望校を選んでいくなかで、星野学園中学校に魅力を感じ、入学することになりました。星野の卒業生とは、顔を合わせるとあっという間に高校時代に戻ってしまいます。中学・高校時代を共にして、社会人になってもこうして会える友達に恵まれたことは、星野を選んでよかったと思うことのひとつです。私は、もともと遺伝子や細胞など生命系の研究に興味があったので、早稲田大学先進理工学部へ進学し、大学院では電気・情報生命専攻で研究しました。現在の仕事に直接つながっているわけではありませんが、人間の生命システムと社会のインフラシステムには似ているところもあり、勉強の根はつながっているように感じます。これからも、中学・高校・大学と勉強してきたことを根幹にして、人の生活を豊かにしていくような仕事をしていきたいと考えています。



自身が手がけたプロジェクトで完成したジャカルタで初となる地下鉄との一枚

インドネシア第一号の 地下鉄整備に関わる

昨年まで、インドネシア・ジャカルタの市内MRT(マス・ラビット・トランジット)、地下鉄を整備するプロジェクトに携わっていました。ジャカルタは車社会で、日本では想像できないくらい渋滞がすさまじいです。それを緩和するためのプロジェクトです。ジャカルタでの生活は、日本とは環境も習慣も文化も異なるので、慣れるまでは驚かされることも多かったです。たとえば、ジャカルタではレストランでもメニューを持ってきてくれないとか、オーダーを間違えられることはしょっちゅうでした。バスは時間通りに来ないし、タクシーの予約をしても、ドライバーが来ないこともありました。改めて、日本の交通機関の正確さを感じました。しかし、一方で、インドネシアの人たちの楽天的なところは、日本人にはない魅力を感じましたし、

東洋エンジニアリング株式会社
鈴木 圭介さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校を卒業。在学中はバスケットボール部に所属。早稲田大学先進理工学部から同大学大学院先進理工研究科電気情報生命専攻へ進学。東洋エンジニアリング株式会社入社後、ブラジル駐在を経て、インドネシア・ジャカルタにおける地下鉄のインフラ整備に携わる。

本校での6年間の学びの先には、果たしてどんな未来が待っているのか。より具体的にイメージしていただくこと、社会で活躍する卒業生の2人をクローズアップ。星野での学びや現在の職業に就いたきっかけ、お仕事の内容などについてお伺いしました。

星野では、研究者に必要な チームワークを大切に作る心が育った

色々な驚きを与えてくれる場所

現在、私は政治教育や若者の政治参加の研究をしています。研究者にとって必要な能力は色々ありますが、中でも「知らなかったことを、ちゃんと驚く」ことはとても大切です。新しいものを目の前にしたとき、それについて知っているふりをしたり、興味関心を持たないのではなく、きちんと驚いて、もっと知るために調べ物をしたり、人と意見交換をすることは、新たな知識を生み出していく研究者にとって不可欠の力です。

星野での6年間の生活は、様々なことに「驚く」ための基礎を作ってくれたように思います。訪れたことのない国々での修学旅行や、感性を養ってくれる芸術鑑賞などは、まさに驚きやワクワク感を与えてくれました。また、星野に入学した当初、理系の科目が好きだったけれども、星野で授業を受けるにつれて実は歴史や国語にも関心があるということに気づくことができました。これも大きな驚きの1つでした。

良い人間関係を作る環境

研究者というと勉強ばかりしているイメージがありますが、実際は研究活動の中心となるのは人との交流です。私は学校を研究の対象としていますが、教師、生徒、保護者、研究仲間などよい人間関係を作り上げなければ、リサーチをすることすらでき

ません。今思うと、星野の6年間でたくさん人間関係を作った経験がこのことにとっても活かされているように思います。たとえば、星野では部活に必ず入らなければなりません。こうした環境は先輩や後輩、女子部の生徒たちと交流する機会を与えてくれました。また、星野は男子のチームワークがよく、何か困ったことがあるとすぐに助けてくれるような人間関係を作ることでもできました。

こうした星野での経験は、世界のどこに行っても、どのような職業に就いても、役に立つ総合的な力を身につけさせてくれたと思います。



念願だった政治学の博士号を取得
写真は博士号学位授与式での一枚

政治学博士
西山 渓さん

PROFILE

星野学園中学校を経て、星野高等学校卒業後、立教大学文学部教育学科に入学。同大学修士課程を修了後、キャンベラ大学博士課程に進学し、博士号(政治学)を取得。現在、オーストラリア国立大学リサーチ・オフィサーを経て、同志社大学政策部に勤務。共著に『こころのナゾとき』『多文化・他民族共生時代の世界の生涯学習』『Assessing Deliberation』(近刊)など。



N

資料でひもとく 星野学園

CONTENTS

中学カリキュラム	30
高校共学部について	31
高校カリキュラム	32
高校の講習・講座一覧	33
合格実績	34
科目紹介	35
総合力育成のための 実践的取り組み	37
クラブ活動	39
学費・経費について	42
インフォメーション	43

W

E

S

中学カリキュラム

		第1学年	第2学年	第3学年
各教科の授業時数	国語	182 (5.2)	175 (5)	210 (6)
	社会	140 (4)	140 (4)	140 (4)
	数学	217 (6.2)	210 (6)	210 (6)
	理科	140 (4)	140 (4)	140 (4)
	音楽	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	美術	45 (1.3)	35 (1)	35 (1)
	保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)
	技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)
	外国語	217 (6.2)	210 (6)	210 (6)
道徳の授業時数		35 (1)	35 (1)	35 (1)
特別活動の授業時数		35 (1)	35 (1)	35 (1)
総合的な学習の時間の授業時数		50 (1.4)	70 (2)	70 (2)
総授業時数		1,281 (36.6)	1,260 (36)	1,260 (36)

備考

1. 1単位時間は50分とする。
2. 外国語は英語とする。
3. 1・2・3年次、体育105時間のうち、35時間は集中授業を実施。
4. 1年次、音楽・美術各45時間のうち、各10時間は夏季休業中に集中授業を実施。
5. 1年次、国語182時間、数学・外国語の各217時間のうち、各7時間は夏季休業中の講習で集中授業を実施。
6. 1年次、総合の時間50時間のうち、15時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。
7. 2・3年次、総合の時間70時間のうち、35時間は夏季休業中の講習および野外実習で集中授業を実施。
8. 表は2019年度のもの。

()は週当たり時数で集中授業分も含む

時間割例(3年次)

	月	火	水	木	金	土
1	数学(代数)	国語3	国語3	社会	道徳	数学(幾何)
2	社会	国語演習3	音楽	数学(代数)	保健体育	英語3
3	国語3	英語3	国語演習3	英語演習3	理科	美術
4	理科	理科	数学(代数)	英語3	英語演習3	LHR
5	保健体育	社会	技術・家庭	理科	社会	-
6	国語演習3	総合	数学(幾何)	O・C	数学(幾何)	-

※ 8:30から出席確認・SHRの時間となりますが、8時には登校している生徒が多く、朝読書や、数学webテストなどをして過ごしています。

■大学入試改革を意識した学びを中学1年次からスタート

中学1年次から、2020年の大学入試改革を意識した授業が展開されています。80字や100字といった長い字数で説明をするための構成方法の授業や、英語でのスピーチ・英語劇などの授業もあります。また、学力到達度・学習姿勢・学習習慣などについて、教員や保護者がサポートしながら、生徒自身で細かくチェックしていくことができる機会が計画的に設けられています。

【学力到達度を確保する】

学力推移調査(中高一貫の中学校向けテスト)
 中学総合学力調査(「思考力・判断力・表現力」を測定・育成するテスト)
 全国学力・学習状況調査(日本全国の学力調査)
 小論文添削指導(添削指導+得点・偏差値をフィードバック)
 英語語彙テスト(学校で作成する単語・熟語テスト)

英語検定
 漢字検定
 数学検定
 英検IBA 中1
 GTEC Core 中2
 GTEC Basic 中3

【学習姿勢を点検する】

学習生活アンケート | 学習実態調査

【学習習慣を確立する】

生活・進路手帳 | ホームルームテスト・朝新聞

高校共学部について

理数選抜コースについて

星野高校共学部の「理数選抜コース」は、東京大学や医学部医学科など、難関大学の入試問題に対応するためのカリキュラムが組まれています。他のコースに比べ、授業数が多く(p.32参照)、論述問題や、難度の高い演習問題を扱うことも多くなります。また、国内英語合宿、グローバルセミナー、大学出張講義など、志を高く持ちつづけるための特別活動も豊富です。

このコースは、「文系」志望者と「理系」志望者が、同じクラスに在籍することになります。このことは、特に難関国公立大で問われる「教科横断型」「合教科型」の大学入試に対応する学習を、クラス全員で

取り組んでいくためでもあります。もちろん、主要教科は文系・理系それぞれ、展開授業で対応しています。

「星野高校共学部理数選抜コース」に所属するためには、以下の条件を満たす必要があります。

- ① 一貫生(星野学園中学校出身者)であること。
- ② 高校共学部理数選抜コースへの進学を希望すること。
- ③ 学力推移調査等の成績において、特定の基準を超えること。

■高校共学部理数選抜コース 特有の活動

国内英語合宿



British Hills での日本語を使用しない合宿

グローバルセミナー



商社の仕事で65カ国を訪れた方とのディスカッション

大学出張講義



埼玉大学の先生による講義
「目で見える級数の和」

探究・課題研究特別講座



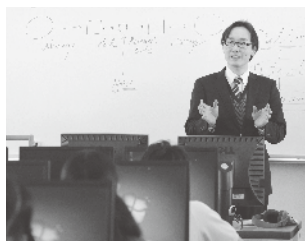
東京大学の先生による講座
「未来のロケット推進」

S類特進選抜コース・α選抜コース・βコースについて

これら3つのコースは、星野学園中学校から内部進学した生徒と、高校から入学する生徒の混合クラスとして構成されます。

S類特進選抜コースでは、1年次から難度の高い授業が行われ、厳選された副教材や発展課題で応用力が養われます。α選抜コースでは、基礎固めを大切にしながら、発展的な内容を取り入れていく授業が展開されます。βコースでは、基礎を磨くことを重視した丁寧な指導が行われます。進級時には、習熟度に応じて、他のコースへ移動することもあります。

2年次からは、文系クラスと理系クラスに分かれ、難関大学、名門大学への進学を目標とします。なお、文系クラスでは、コースに応じて、国公立大学向けクラス(国立文系)と、私立大学向けクラス(私立文系)が組織されます。



高校カリキュラム

		理数選抜					国立文系				私立文系		理系			
		共通	文系			理系		共通	国立文系			私立文系		理系		
			1年次	2年次	3年次	2年次	3年次		1年次	2年次	3年次	2年次	3年次	2年次	3年次	
国語	国語総合	6					6									
	現代文B		3	3	3	2		3	3	3	3					
	古典B		3	3	3	2		3	3	3	3					
	国語演習			2								3	3	3		
地理歴史	世界史A		(2)		2			(2)		(2)			2			
	世界史B		[4]					[4]		[4]						
	日本史A		(2)		2			(2)		(2)					2	
	日本史B		[4]					[4]		[4]						
	地理B		[4]					[4]		[4]						
	世界史特講			[4]					[4]			[4]				
	日本史特講			[4]					[4]			[4]				
	地理特講			[4]					[4]			[4]				
	世界史演習										[2]	[2]				
	日本史演習										[2]	[2]				
	地理演習										[2]	[2]				
地歴演習			(2)													
公民	政治・経済	2					2									
	倫理	2					2									
	公民演習			(2)	2											
数学	数学I	4					4									
	数学A	2					2									
	数学II		4		4			4					4			
	数学B		3		3			3					3			
	数学III				6										[6]	
	数学III演習				2										(2)	
	数I A演習														(2)	
	数II B演習														[6]	
数学演習			6						4							
理科	物理基礎	2												[4]		
	物理				[4]										(4)	
	化学基礎	2					2								5	
	化学				4											
	生物基礎	2						2	2	2				[4]		
	生物				[4]										(4)	
	地学基礎						2									
	基礎演習		2	3												
	物理演習					[4]										[3]
	化学演習					4			[2]							[3]
生物演習					[4]			[2]							[3]	
地学演習								[2]								
保健体育	体育	2	2	3	2	3	2	2	3	2	3	2	3	2	3	
	保健	1	1		1		1		1		1		1		1	
芸術	音楽I	[2]					[2]									
	美術I	[2]					[2]									
	書道I	[2]					[2]									
外国語	コミュニケーション英語I	4					4									
	コミュニケーション英語II		4		4			4		4				4		
	英語表現I	3					3									
	英語会話									2	1					
	コミュニケーション英語III			4	4				4		4			4		
	英語表現II		2	3	2	3		3	2	3	3	3	3	2		
英語演習		2	1					2	3	3						
家庭	家庭基礎		2		2			2		2			2			
情報	社会と情報		1	1	1	1			2			2		2		
	総合的な探究の時間	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	ホームルーム活動	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	計	36	36	38	36	38	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34

備考(理数選抜、国立文系・私立文系・理系)

- 1年次の芸術は、音楽I、美術I、書道Iから1科目選択する。
- 理数選抜、国立文系・私立文系、2年次の地理歴史のB科目は、学校で開設を決定する。
その上で、理数選抜、国立文系・私立文系コースは、日本史Bまたは地理B選択者は、世界史Aを選択する。世界史B選択者は日本史Aを選択する。
- 私立文系、2・3年次の地理歴史の演習は、2年次に履修する地理歴史のB科目と同じ演習を1科目選択する。理数選抜文系3年次の地歴演習と公民演習は、学校で開設を決定する。
- 理数選抜文系、国立文系・私立文系コース3年次の地理歴史の特講は、2年次に履修した地理歴史のB科目と同じ特講を1科目選択する。
- 国立文系、3年次の理科の、化学演習、生物演習、地学演習は学校で開設を決定し、そこから1科目選択する。
- 理系コース3年次の数学は、数学IIIと数学III演習の組合せ、または数学I A演習と数学II B演習の組合せで2科目選択する。
- 理系コース2年次の理科は、物理基礎、生物基礎から1科目選択する。
- 理系コース3年次の理科は、物理、生物から1科目選択する。さらに、物理演習、化学演習、生物演習は学校で開設を決定し、そこから1科目選択する。

高校の講習・講座一覧

■夏期講習 (2019年度)

「英語」、「国語」、「数学」、「地歴・公民」、「理科」の講座を7月と8月に開講。各教科の講座は基礎から発展まで5段階に分かれており、自分に必要な講座に参加可能です。

1年		2年			
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	総合英語	英語	文法演習	理科	センター対策地学基礎
英語	ハイレベル英語	英語	Listening & Speaking 検定対策	理科	ゼロから始める運動方程式 (物理)
国語	古文基礎	英語	新傾向 中文・長文対策	理科	センター対策 化学基礎
国語	大学入試共通テスト入門 (記述・討論)	英語	GTEC Reading, Speaking, Writing セミナー	理科	センター対策 化学
数学	絶対値と2次関数	英語	国公立入試対策長文問題入門	理科	ハイレベル化学
数学	センターⅠA	国語	実践読解古典	社会	センターレベル日本史
数学	記述模試にチャレンジ	国語	現代文 論述・小論文対策講座	社会	センターレベル世界史
		数学	センターⅠA	社会	センター倫理
		数学	数Ⅲ	社会	センター政経
		数学	記述ⅡB (図形と方程式・ベクトル)	社会	国公立/難関私大記述・論述対策講座 日本史
		理科	生物基礎	社会	国公立/難関私大記述・論述対策講座 世界史

3年					
教科	講座名	教科	講座名	教科	講座名
英語	長文読解の基礎(パラグラフリーディング)①	国語	GMARCH対策 古典	理科	アポロ13から学ぶ物理学
英語	センター英語123	国語	GMARCH対策 現代文	理科	ハイレベル化学
英語	中堅私大英語	数学	センター数Ⅱ	理科	国公立二次・私大の生物
英語	センター英語456	数学	センターⅠA	理科	やさしいセンター物理対策
英語	GMARCH英語	数学	センター数B	社会	センター日本史
英語	長文読解の基礎(パラグラフリーディング)②	数学	数Ⅲ入試問題	社会	センター世界史
英語	私立女子大英語	理科	センター対策 化学	社会	センター倫理
英語	自由英作文クリニックBasic	理科	センター対策地学基礎	社会	センター政経
英語	早慶上理英語	理科	センター対策 化学基礎	社会	国公立2次/難関私大対策講座 日本史
国語	センター対策 古文	理科	センター生物基礎	社会	国公立2次/難関私大対策講座 世界史
国語	センター対策 現代文	理科	センター生物		

星野学園の中学生は、夏休みに全員参加の講習があります。その他、中3希望者は上図の講習(高1の一部)にも参加することができます。

■難関大特講 (2019年度)

国公立大学の二次試験、医学部医学科の論述試験・面接試験、難関私大の論述試験の対策として、高校2・3年生の希望者対象に「難関大特講」が開催されています。

講座は、通年で開催されますが、春休み・夏休み・冬休みには、教科の枠を超えた特別集中講座も開かれます。

次の表は、「2019年夏期難関大特講」で実施された講座の一覧です。

月	日	曜	第1講		第2講		第3講	
			8:30 - 9:50		10:00 - 11:20		11:30 - 12:50	
8	5	月	英語	【読解+日本語小論文】『ゴジラ映画に見る日米文化論』(お茶女大)				
	6	火	古文	【古典】	古文	【古典】	古文	【古典】
	7	水	数学	極限(数Ⅲ)	数学	微分(数Ⅲ)		
	8	木	英語	【読解】『怒りと脳の働き』(九州大2015)	英語	【読解】『ホームレスの排除がはらむ問題』(東京大2016)	英語	和文英訳(京都大2013他/東北大2007他)
	9	金	古文	【古典】	古文	【古典】	古文	【古典】
	13	火	論述	『世界と文化を考える』(神戸市外国語大-2003) [小論文]	医系論述	『生命の尊厳・安楽死』	医系論述	医系+慶應-文
	14	水	論述	『労働と経済を考える』(慶應大-経2009) [小論文]	医系論述	先端医療①『遺伝病の出生前診断』(奈良県立医大) [小論文]	論述	『犯罪が存在しない国家』(慶應大-法) [小論文]
	15	木	医系論述	先端医療②『臓器移植』	医系論述	先端医療③『クローン技術』	論述	『ヒトクローンの是非』(東北大・改) [英語]
	16	金	英語	【英語総合】(筑波大2015)				
	27	火	現代文	落語の国の精神分析	現代文	ノロイ・タタリ・イワイ	現代文	反歴史論
	28	水	数学	複素数平面(数Ⅲ)	数学	積分(数Ⅲ)		
	29	木	英語	【科学論述読解】『カラスの習性』(東京医科歯科大)+【Writing(L&S)】(大阪大(外)・一橋・東大・東大)				
	30	金	現代文	思想する「からだ」	現代文	ひとり遊び	現代文	風聞の身体
9	14	土	数学	整数				
	21	土	現代文	現代文・理由説明「山羊小母たちの時間」(東京2009)	国語	現代文・評論演習「茶番に寄せて」(早稲田2010・2017)		
	28	土	英語	【読解】『現代の結婚事情に合わない米国社会保障制度』(一橋大2017)	英語	パラグラフライティング実践演習(1)		
10	19	土	数学	微分・積分(数Ⅱ)				
	26	土	古文	難関大総合演習				
	11	土	英語	【読解】『家政婦の英雄的行為』(横浜市立大-医2017)	英語	パラグラフライティング実践演習(2)		
	9	土	数学	微分・積分(数Ⅱ)				
	16	土	現代文	現代文評論演習「思想するからだ」(東大2008)	古文	難関大総合演習		
12	7	土	英語	【読解】『人間の労働に対するAIの影響』(大阪市立大2019)	英語	パラグラフライティング実践演習(3)		

合格実績

■星野高等学校 過去3年間の主な4年制大学合格実績

()の数字は既卒生の内数

共学部・女子部計	2020	2019	2018
卒業生数	871名	689名	729名
国公立大学等	2020	2019	2018
東京大学	1		1
北海道大学	2(1)		
東北大学	2		
名古屋大学		1	
九州大学	1(1)		
群馬大学	4[医-医1]	2	5(1)
高知大学	2[医-医1]		1
筑波大学	1		
お茶の水女子大学	1		1
東京医科歯科大学	2(1)	1	1
東京外国語大学		1	
東京農工大学	2	1	
東京学芸大学	4	3(1)	1
電気通信大学	1		
東京藝術大学			1(1)
奈良女子大学		1	
横浜国立大学	1	2	
千葉大学	1	1	1
信州大学	4	2	3
埼玉大学	7	16(1)	8(1)
新潟大学	5	1	
茨城大学	4	2	1
宇都宮大学	4	2	5
北海道教育大学	2		1
弘前大学	4		
国際教養大学		1	
東京都立大学	4	3	1
横浜市立大学	1	1	
埼玉県立大学	7	4	3
高崎経済大学	3	4	1
都留文科大学	2	7	3
群馬県立女子大学	1	3	2
その他	13(1)	29(3)	20(4)
計	86(4)	88(5)	60(7)

共学部	2020	2019	2018
卒業生数	521名	425名	451名
国公立大学等	2020	2019	2018
東京大学	1		1
名古屋大学		1	
北海道大学	2(1)		
東北大学	2		
群馬大学	3[医1]	2	4
高知大学	1[医1]		1
筑波大学	1		
横浜国立大学	1	2	
東京医科歯科大学	2(1)	1	1
東京外国語大学		1	
東京学芸大学	4		1
東京農工大学	2		
電気通信大学	1		
奈良女子大学		1	
埼玉大学	2	12	3(1)
信州大学	2		3
宇都宮大学	2	1	2
茨城大学	3	1	1
長崎大学		1	
国際教養大学		1	
東京都立大学	3	2	
横浜市立大学	1	1	
埼玉県立大学	3		
高崎経済大学	3	4	
都留文科大学	1	4	1
群馬県立女子大学		1	1
前橋工科大学			1
国立看護大学校	1		1
防衛医科大学校	2(1)	3	1
その他	14	12(1)	13(2)
計	57(3)	51(1)	35(3)

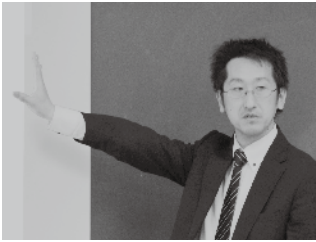
一貫生	2020
卒業生数	135名
国公立大学等	2020
東京大学	1
東北大学	2
群馬大学	2[医1]
高知大学	1[医1]
東京医科歯科大学	1
東京農工大学	2
東京学芸大学	3
電気通信大学	1
横浜国立大学	1
信州大学	1
埼玉大学	1
新潟大学	1
茨城大学	1
北海道教育大学	1
室蘭工業大学	2
東京都立大学	2
横浜市立大学	1
埼玉県立大学	1
高崎経済大学	2
都留文科大学	1
国立看護大学校	1
防衛医科大学校	1
計	30

共学部・女子部計	2020	2019	2018
卒業生数	871名	689名	729名
私立4年制大学	2020	2019	2018
早稲田大学	7	10(3)	5(1)
慶應義塾大学	4(2)	8(1)	2
上智大学	6	8	8
東京理科大学	13	16(1)	6
国際基督教大学	2	2	
明治大学	14(1)	19(5)	18(5)
青山学院大学	11	20(1)	3
立教大学	30(1)	32(1)	19(3)
中央大学	11(1)	22(1)	20(3)
法政大学	26(1)	34(9)	24(4)
学習院大学	17(1)	20(1)	12(1)
芝浦工業大学	8(2)	23	13(1)
北里大学	12	8(2)	6
明治薬科大学	15(2)	11	14
津田塾大学	16(1)	13	7
東京女子大学	17(1)	20(2)	27(1)
日本女子大学	46(1)	38(3)	32
表内小計	255(14)	304(30)	216(19)
(早慶上理・ICU・GMARCH)	141(7)	191(23)	117(17)
その他の私立大学	1418(56)	1213(106)	1103(86)
計	1673(70)	1517(136)	1319(105)

共学部	2020	2019	2018
卒業生数	521名	425名	451名
私立4年制大学	2020	2019	2018
早稲田大学	5	7(3)	3(1)
慶應義塾大学	4(2)	7(1)	1
上智大学	3	2	7
東京理科大学	11	13(1)	4
国際基督教大学		2	
明治大学	11(1)	15(3)	10(3)
青山学院大学	7	10(1)	2
立教大学	20	16(1)	10(2)
中央大学	4	14(1)	17(3)
法政大学	15(1)	20(8)	17(4)
学習院大学	10	9(1)	6(1)
芝浦工業大学	6	20	10
北里大学	7	2	2
明治薬科大学	11(1)	8	6
津田塾大学	4(1)	3	5
東京女子大学	3	8	9
日本女子大学	19	17(2)	14
成蹊大学	16	10	8(1)
成城大学	8	14	14(2)
表内小計	164(6)	197(22)	145(17)

一貫生	2020
卒業生数	135名
主な私立大学	2020
早稲田大学	3
慶應義塾大学	3(1)
上智大学	3
東京理科大学	8
明治大学	6
青山学院大学	4
立教大学	10
中央大学	2
法政大学	10(1)
学習院大学	6
芝浦工業大学	4
北里大学	2
明治薬科大学	9(1)
津田塾大学	2(1)
成蹊大学	6
成城大学	2
明治学院大学	3
國學院大學	7(1)
武蔵大学	2
表内小計	92(5)

科目紹介



岡 弘樹 先生
Hiroki Oka

国語科

JAPANESE

論理的思考力を養い、自分のことばで表現できる力を育む

大学受験に向けての基盤を固める中学3年間、国語科では語彙、漢字、口語文法や文学史など、まずは多くの知識を蓄えることに重点を置いています。また生徒たちが自然と本を読む習慣を身につけていけるように、授業内でも読書の時間を設けています。高校では現代文はもちろん、

古文・漢文においてもテクニックではなく、正確に文章を読んで理解し、解答する能力を養っていきます。実践的な「読み解く力」の向上を図っていくとともに、論理的に物事を考え、自分の思いを自分のことばで表現できる力を育てていく指導を行っています。



清水 真人 先生
Masato Shimizu

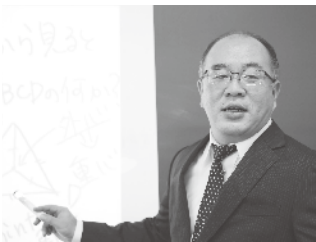
社会科

SOCIAL STUDIES

目標に向け、無理・無駄なく総合力・応用力を高める

中高一貫教育の中で基礎から応用に向けて学習を重ね、難関大学の総合問題に対応できる力を養います。中学での目的は基礎的な知識の習得と考える力を養成。高校では1年次より大学受験のガイダンスを行い、目標に対応した学習をスタート。中学で身につけた基礎力の上に

応用力と総合力を育てていきます。近年の入試で求められる科目の枠を超えた総合力、論述力、資料分析力を培う授業を展開しています。6年間計画のもと、無理なく、無駄なくトータルな学力を完成させていきます。



大坂 怜太 先生
Reita Osaka

数学科

MATHEMATICS

生きるための数学的思考力

数学の授業では、物事を自主的に考え、判断できる人になることを目標にしています。様々な条件がある日常生活の中でより良い人生を生きるために、理路整然と話を組み立てたり、問題を解決したり、人を説得したりするときに必ず数学的なものの考え方が必要になります。中学ではiPad

などを利用して楽しみながら反復練習を行い、確かな学力を身につけます。高校では中学で培った計算力を土台とし、大学受験に向けた発展的内容を学んでいきます。問題を解くにあたり機械的に公式に代入するのではなく、なぜそうなるのかを日々考えるよう指導しています。



東山 渉 先生
Wataru Higashiyama

理科

SCIENCE

知識を再構築して、自ら考察していく力を育てる

中学では実験や身近な自然の観察を数多く取り入れ、好奇心や探求心を育てながら高校理科の基礎となる事項を学びます。とりわけ、科学的な現象における基本的な事項を正確に理解した上で簡潔に記述し、わかりやすく説明できる力を育てます。中学で学んだ基礎的な内容

を踏まえ、高校では理科4分野(物理・化学・生物・地学)にわかれ、より専門性をもった学習を進めて理解を深めます。中高6年間の指導を通して、知識を様々な場面で再構築し、答えのない事柄に対しても自ら考察していく力を育てていきます。



横井 裕 先生
Yutaka Yokoi

英語科

ENGLISH

視野を広げ、実用的な英語力を身につける

中学の英語の授業では確かな語彙力と文法力を身につけ、相手が伝えようとしていることを理解する力・自分の考えや気持ちを話したり書いたりする表現力を養います。高校では中学で身につけた基礎力をもとに、大学受験や社会で求められる英語力の養成を目指しています。文法・語法・

英作文・読解から英会話の授業まで幅広く行い、4技能がバランスよく習得できるようになっています。中学修学旅行中のホームステイや高校の語学研修などのように、自分の考えを表現する機会を設け、より実践的な英語力と真の国際人感覚を身につけることを目指しています。



佐々木 憲二 先生
Kenji Sasaki

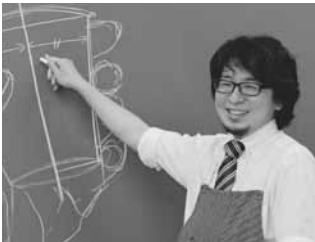
音楽科

MUSIC

しなやかな感性とコミュニケーション能力を育む学びを

心の内にある想いを他者に伝える「実技授業」と、他者の想いを受け入れる「鑑賞授業」で構成されています。人それぞれ感じ方や表現は違いますが、自分と違う表現でもそれが美しいと感じたとき、価値観の違いを受け入れる感性と許容の幅が生まれ、他者への思いやりの気持ちが育ちます。合

唱祭に向けた“真面目がかっこいい”本校ならではの熱心なクラス練習の中では意見がぶつかることもありますが、コミュニケーションを重ねて共に乗り越えた先に、充実感や達成感があります。“全員が主役”という生徒主体の向上心こそが、生涯の財産となる大きな感動を生み出すと考えます。



志田 翼 先生
Tsubasa Shida

美術科

FINE ARTS

事物への深い理解や発見のための「見る」

美術の授業では、深く没頭することができるような課題設定・指導を心がけています。何かに没頭すると、それまで見えなかった世界に気がつきます。普段の生活の中での「見る」という行為は、眺めるに近い軽い動作になりがちです。課題を通して積極的に「見る」という意識を養

い、事物への深い理解や発見へと繋げたいと考えています。また、生徒それぞれの主義主張を、作品を通して表現できるように指導します。それぞれの美的な価値観をしっかりと他者に伝えられるような、自信溢れる生徒の育成を目指します。



中村 侑貴 先生
Yuki Nakamura

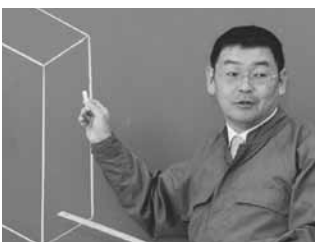
保健体育科

HEALTH AND PHYSICAL EDUCATION

現代における健康やスポーツの重要性を考えていく

中学生は人生の中で最も心身の発達が著しい時期です。だからこそ「たくましい心身の育成」を第一とし、日々の授業を構成しています。高校の授業では、これからの社会における健康やスポーツの重要性を考えていく力を身につけることに重点を置いています。具体的には、集団行動・体操・スポーツ・ダン

ス・武道等を通じ、生涯にわたって運動を楽しむ態度や能力を身につけます。また、保健分野では心身の発育・発達や環境問題を考える教育を実施します。さらに、異性への関心が高まる時期に、異性の尊重、性情報への対処など、性に関する適切な態度や行動の選択が必要になることを理解していきます。



泉澤 寛 先生
Hiroshi Izumisawa

技術・家庭科

INDUSTRIAL ARTS AND HOME ECONOMICS

人生において役立てる技術・家庭科

家庭科では1年で、中学生に成長した自分と、身近で支えてくれた人たちと、その周辺を自分史絵本で表現します。また、世界の気候や文化と住居のあり方を学び、さらに理想の家を設計します。2年では、歴史や文化と被服の働き、3年では食とそれを取り巻く環境について学びます。調理実習を通じて栄

養バランスのとれた献立を考えます。技術では1年で木材の加工技術を、2年は植物の栽培と金属の加工技術を学びます。3年では1・2年で学んだことを発展させ、エネルギーをどう生み出して日常生活に役立てるかを学びます。人生において役立てる技術・家庭科の学びを心がけ、指導しています。



長谷川 さやか 先生
Sayaka Hasegawa

道徳科

MORAL EDUCATION

生徒1人1人が「どう生きていくか」について考えられるように

中学1年次では、家族・社会・友達やジェンダーなど、身近な人たちやその社会を見つめ、道徳は何かを考えます。2年次では、将来の自分を想像し、自立した大人へと成長していくための段階を踏んでいきます。保護者の方を招いて職業講演会を開いたり、友達と協力し公共のマナーの大切さを考える

劇の発表をしたりします。3年次では修学旅行に向けた学習、進路のことについて具体的にイメージすることを通じ、社会で生きていく「自分」について考えます。その他にも医療や国際理解などについて理解を深め、生徒たち1人1人がどう生きていくかについて考える機会を積極的に設けています。

総合力育成のための実践的取り組み

講演会

通常の授業やホームルーム以外にも、種々の講演会を通じて、生徒の心の成熟を促すことのできる機会を設けています。生徒対象の講演のみならず、保護者の方を対象とした講演を催すなど、学校とご家庭でともに勉強することで、よりよい学校づくりを果たしていきたいと考えています。ここでは、近年実施いたしましたいくつかの講演をご紹介します。

■「よりよいコミュニケーションと心の絆・愛着形成のために～愛着障害への理解と支援を踏まえて～」



2019年3月、和歌山大学教育学部教授 米澤好史先生をお招きし、保護者対象の講演会を実施いたしました。米澤先生は、臨床発達心理士スーパーバイザーとして、こどもの特性理解とその学習支援・発達支援を研究していらっしゃいます。

講演では、相手とのほどよい距離や、聞き方、伝え方について、さらに「モノ」を媒介とした三項関係のコミュニケーションや、言語を使用しないノンバーバル・コミュニケーションの有用性をお話いただきました。米澤先生は、終始一貫して、楽しく穏やかにご講演を進めてくださいました。教員である我々は、まずこの雰囲気づくりから、「愛情の器づくり」は始まっているのだと痛感しました。家庭のみならず、学校活動において、愛情の器を形成していくことは、短期的にも、長期的にも重要な課題となります。私たちも、勉強をし続け、理論と愛情に基づいた教育活動を進めていきたいと考えています。

■「自分らしく生きるために」

2019年3月、道徳講演会として、埼玉医科大学の先生方による講演会を実施しました。演題は「医師・看護師・救命士になる過程とその仕事」です。

先生方は、日本政府からの要請で国内外の災害支援に派遣されています。また、心臓マッサージの出来る人を増やすための講習を学校で実施する「蘇生授業」にも携わっています。

医師になるための過程をお話していただいた浅野祥孝先生は、「学校の勉強をこつこつやれば誰でも出来る」「医師になるためには夢を持ってほしい」など、力強いエールを送ってくださいました。



2018年3月、道徳講演会として、順天堂大学整形外科・スポーツ診療科の医師である高澤祐治先生をお招きしました。

高澤先生は2012年～2015年、ラグビー日本代表チームドクターを務められた方です。現在は整形外科医として大学病院での診療の傍ら、ラグビー選手をサポートしていらっしゃいます。

今回は「自分らしく生きるために」という演題で日本代表チームの挑戦を中心に紹介して下さいました。



学園では、以上のような講演会等を通じて、心の成長の一助となる研究項目について、生徒や保護者の方々と学び続けたいと考えています。他にも、「性」「メディアリテラシー」「人権」「図書」「医療」など、多岐にわたるテーマにおいて、ガイダンスや講演会を予定しています。

■MESSAGE



小林 加代子 さん

小林 早紀 さん

プロフィール

体験学習を重視する一男一女の母。読み聞かせのボランティアなど、本と子どもに関わる仕事に従事している。長女の早紀さんは、吹奏楽部ウインドオーケストラの部長を務める一方で、勉学にも真剣に打ち込んだ。東京大学文科1類に現役合格し、法学部に進む。

「公式に当てはめる」といった勉強をさせたくない、というのが我が家の教育方針でした。だからこそ小学校までは、娘とともに月の満ち欠けを観察したり、ともに枝豆を育てたり、夏には虫捕りに出かけたりして、五感を磨く経験を促してきたつもりです。いずれ抽象化することになっても、まずは「具体」を大切にしかったからです。ただ、親が学習にあれこれ関われるのは小学校までと考えていたので、自分たちの考える教育方針に近い学校として星野学園を選びました。星野は、修学旅行に限らず、文化祭、合唱祭、体育祭、部活動など、様々な行事を大切にしていますし、体験的な学習も豊富です。これらの活動をとおして、人としての深みが磨かれるはず。勉強オンリーではないところが星野の長所です。

アクティブラーニング・特別講習・朝新聞・朝読書・Webドリル・ポートフォリオ

創立以来の伝統に培われた「教養教育」をより深めていく一方で、iPadなどのICT (Information and Communication Technology) を活用するなど、時代に合わせたスタイルで思考力を活性化していく取り組みを実践しています。学習の記録は、クラウドサービスを通じて、ポートフォリオとして蓄積されます。また、各学期の期末試験後や、夏休み・冬休みなどの一定の期間を利用し、「特別講習」を組織しています。そこでは、ディスカッションやディベートなどのグループワークも多く取り入れています。また、新聞や本を読み、世界を広げ、自分の意見を持つことを大切にしています。朝読書、朝新聞、Webドリルなどを習慣とし、沈黙考する時間を設けています。



医療系対策について

医学部医学科をはじめとする医療系学部学科は、その研究領域が「生命」を対象とするため、単純な学科試験のみで合否が判定されることはまずありません。生殖医療、ES細胞、クローンなど、「人間の尊厳」にまつわる小論文や面接が必須事項となります。その内容は、医療従事者としての資格、すなわち生命を取り扱う資格があるかを問うものであるため、一問一答的な知識だけでは解答しきれない問題が多くなります。生命を尊重する人格が備わっていることは当然のこととして、次に、「教科横断型」「合教科型」の課題に対応する力量が必要となります。たとえば、英文を読解して、日本語で論述するものがあります。あるいは、グラフを読み取って、問題点を抽出し、対策を論じるものがあります。以上のことから、医療系学部学科の入試対策においては、特別講座において主要なテーマを講

義するとともに、複数の教員がチームを組み、各々の専門性を活かして小論文の添削や面接練習などの対策にあたることになります。

2018年には、医学部医学科を目指す保護者の方を対象に、医学部医学科の入試講演会が開催されました。講師には駿台予備学校医学部専門校舎 市ヶ谷校長竹内昇先生をお迎えしました。国立大学医学部医学科の注目すべき入試の変更点や私立大学医学部医学科の科目別配点比率や実際の面接試験の形式など実践的な内容の講演でした。



MESSAGE



医師

榎本 貴士 さん
(新潟大学医学部医学科卒業)

星野学園では、勉強や部活、行事など、積極的にものごとに取り組む生徒たちに、先生方は全力で応えてくれました。これは社会に出ても同じだということを感じ始めた今痛感しています。私はもともと理系だったのですが、進路のことを決める段階になったとき、先生から「これなら医学部もいけるんじゃないか」と後押ししてもらえたので、前向きにがんばろうという気持ちになりました。学校の勉強自体はそれほど大変だと思ったことはありませんでしたが、受験勉強は大変で、部活をやりながら、少ない時間を

有効に活用して勉強していました。特に数学や化学は先生の授業内容がよかったというだけでなく、授業プリントで応用の問題をやらせてもらったので理解が深まり、成績は次第に上がりました。先生方のおかげもあって、中学に入学してからの6年間で、学力はかなり伸びたと思います。星野では自習などしていると、先生のほうからいろいろと面倒を見てくれるようなところがありました。がんばっていれば、必ず誰かが見てくれていて、それだけのフォローをしてもらえるのだと実感することができました。



佐賀大学医学部医学科在籍
澗野 あゆ美 さん

幼い頃から漠然と医師に憧れていた私が、本気になったのは中学のときでした。いとこが医大に入ったことで、夢のまた夢だと思っていた医師への道が、頑張れば手が届くかもしれない具体的な目標になったのです。医大という高い目標を掲げた私ですが、高校では週6日の練習がある硬式テニス部に所属。3年次には部長も務め、さらに習い事のピアノも続けていました。親からは「医大を目指すなら運動部はやめたほうが」と言われたこともありましたが、勉

強・部活・ピアノは私にとって大切なもの。どれも諦めたくないし、疎かにもしたくない。その一念ですべてに真剣に打ち込んだことが、かえって効率のよい学びや、集中力を鍛える役に立ったような気がします。受験に向かって、苦手だった英作文や小論文を、徹底的に添削していただいたこと。模擬面接の練習に何回もつきあってくださったこと。欲張りな望みを全力でバックアップしてくれた学校に、私は心から感謝しています。

クラブ活動

運動部

クラブ名	活動日	活動状況 / 主な実績	部員数
ソフトボール	火～土	スポーツマンシップを学びながら、1つでも多く勝利の喜びを味わえるように文武両道をモットーに日々精進しています。 ■インターハイ優勝・全国選抜大会優勝 全国私学大会優勝	[高校生] 29名 [中学生] 0名
ソフトテニス	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	人工芝のテニスコート三面に照明設備をそなえた恵まれた環境の中で、全国大会を目指し、一致団結して毎日練習に励んでいます。 ■インターハイ団体・個人出場・団体出場・ベスト16 全国選抜大会出場	[高校生] 46名 [中学生] 14名
硬式テニス	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	全員が県大会に出場することを目標に、日々の練習・トレーニングに励んでいます。 ■県大会出場	[高校生] 67名 [中学生] 38名
バスケットボール (女子)	[高校] 火～土 [中学] 火・木・土	基本を大切に、全員バスケを目指して毎日の練習に励んでいます。文武両道をモットーに、心と足のバスケを賞みます。 ■インターハイ出場	[高校生] 29名 [中学生] 23名
バスケットボール (男子)	[高校] 月・火・木・金・土 [中学] 火・木・土	「守走」をモットーに、粘り強く守り、スピードある攻撃を目標としたバスケットを目指しています。 ■県大会出場	[高校生] 28名 [中学生] 12名
バレーボール	火～土	『文武両道』を基本精神とし、目標を達成するために毎日の練習を欠かさずに行い、日々技術・精神の研鑽に励んでいます。 ■インターハイ予選県大会出場 新人戦県大会出場	[高校生] 20名 [中学生] 2名
バドミントン	[高校] 月・水・木・金・土 [中学] 月・火・木・土	男女での関東大会出場を目標に、中学生も一緒になって活動しています。 ■関東大会出場	[高校生] 39名 [中学生] 38名
サッカー	[高校] 火・水・木・金・土 [中学] 月・火・木・金・土	「真剣にやるからおもしろい」をモットーに、サッカーに真摯に向き合い、1試合1試合の勝負にこだわります。 ■インターハイ地区予選出場	[高校生] 53名 [中学生] 15名
卓球	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	台が16台常設された素晴らしい環境のもと、目標に向かって日々丸となり努力しています。 ■インターハイ出場 全国高等学校選抜卓球大会団体出場 国体出場	[高校生] 38名 [中学生] 21名
陸上	月・火・木・金・土	経験・未経験を問わず、男女がそれぞれに切磋琢磨し、自分の目標に向かって取り組んでいます。 ■全日本中学校陸上競技選手権大会6位	[高校生] 89名 [中学生] 6名
新体操	月・火・木・金・土	「全員が主役 全員で前進」を合言葉に、初心者から全国制覇を目指す選手まで、自分のレベルに合わせたチームで活動しています。 ■インターハイ出場 国体出場	[高校生] 27名 [中学生] 10名
器械体操	月・火・木・金・土	個人がそれぞれの技の向上に努め、部員みんなが協力し合って、より高いレベルを目指しています。 ■新人戦団体6位	[高校生] 31名 [中学生] 14名
弓道	月・火・木・金・土	技術向上のために練習を重ねるのはもちろん、何事にも動じない「強い精神力」を身につけることを目標に、毎日練習をしています。「平常心」で弓と向き合い、「正射必中」を志します。 ■関東高等学校弓道大会女子団体出場	[高校生] 74名 [中学生] 17名
剣道	[高校] 火～土 [中学] 月・火・木・金・土	学業との両立を大切にしながら、勝敗だけにこだわらず、剣道を通じて人として成長できるような稽古を心掛けています。 ■関東大会ベスト16・全国選抜予選優勝	[高校生] 26名 [中学生] 8名
水泳	月・火・木・金・土	全国・関東大会出場を目標に、また活動を通して、将来の人間づくりを行っています。 ■インターハイ入賞 関東大会出場	[高校生] 45名 [中学生] 8名
硬式野球	火～土	応援されるチームとなって1つでも多く勝てるよう、日々の学校生活や練習に取り組んでいます。 ■平成28年度秋季埼玉県大会ベスト8 28・29・30選手権ベスト16	[高校生] 105名 ※中学生は入部できません。
軟式野球	月・火・木・金・土	個人の技術の向上はもちろん、チームプレーを大切に、全員で勝つ野球を目指して日々頑張っています。 ■新人体育大会川越市ベスト8	[中学生] 18名 ※高校生は入部できません。

文化部

クラブ名	活動日	活動状況 / 主な実績	部員数
箏曲	月・火・木・金・土	日本音楽の伝統的な美しい音色で古典から現代曲まで演奏できるよう、基礎練習から丁寧に学んでいきます。 ■全国高等学校総合文化祭最優秀賞・文部科学大臣賞受賞(全国大会38回出場)	[高校生] 46名 [中学生] 16名
吹奏楽部 マーチングバンド	月・火・木・金・土	100名を超える部員が全員レギュラーの自覚を持ち、日々の練習に励んでいます。 ■全国高等学校総合文化祭グッドパレード賞	[高校生] 133名 [中学生] 7名
吹奏楽部 ウィンド オーケストラ	火～土	夏の吹奏楽コンクールと冬の新人戦コンクールと春のスプリングコンサートを活動の三本柱にして、「聴く人に感動を与え、あたたかみのある演奏」を目標に活動しています。 ■埼玉県吹奏楽コンクール県大会Aの部銀賞	[高校生] 122名 [中学生] 28名
バトン	月・火・木・金・土	「活動を通して人間として成長する」ことをモットーに元気に活動しています。 ■バトントワーリング関東大会金賞 全国大会銀賞	[高校生] 64名 [中学生] 28名
音楽	月・火・木・金・土	「人としての美しさが音楽の美しさを作る」をモットーに今年も「全国大会出場」「定期演奏会」「文化祭」に向けて頑張っています。 ■全日本合唱コンクール全国大会金賞 関東大会金賞	[高校生] 109名 [中学生] 14名
書道	[高校] 月・火・金 [中学] 月・火・金	漢字や仮名など自分がやりたい分野を選び、各自好きな古典に取り組みます。 ■全国高等学校総合文化祭特別賞 高校生国際選抜書展北関東準優秀賞 学芸書道全国展学長賞・会長賞・全書研賞・最優秀団体賞	[高校生] 110名 [中学生] 5名
茶道	月・火	裏千家茶道の修業を通し、「感謝の気持ち」、「他を思いやり、敬う気持ち」を学んでいます。	[高校生] 40名 [中学生] 8名
美術	月・火・金	油絵・イラスト・立体など芸術の分野であれば各自で自由に選択し、責任をもって制作する個人制作が中心になります。また、夏季合宿などを通じて、基礎力の向上を目指しています。 ■埼玉県私学文化祭県知事賞・中学最優秀賞ほか	[高校生] 32名 [中学生] 9名
演劇	月・火・木・金	大道具や小道具、照明、音響、衣装、制作のいずれかのスタッフに所属し、個性をぶつけ合いながら1つの作品を作り上げていきます。 ■第62回埼玉県高等学校演劇中央発表会出場	[高校生] 98名 [中学生] 0名
華道	火・金	先生の熱心なご指導を受け、「花の気持ちになって」を合言葉に楽しく稽古しています。	[高校生] 32名 [中学生] 0名
写真	火(あともう1日を月・水・木・金から選択)	モノクロフィルムで写真を撮り、自分たちで現像して紙に焼き、それをさらに引き伸ばして大きなパネルに貼りつけ作品をつくっています。 ■埼玉県高等学校写真連盟写真展出品	[高校生] 42名 [中学生] 0名
放送	火・金	日々の発声練習を基本として、毎日のお昼の校内放送、体育祭の司会や実況中継など充実した活動を行っています。 ■NHK杯全国中学放送コンテスト出場 全国高等学校総合文化祭出場	[高校生] 36名 [中学生] 0名
ESS	月・火・木・金	英語劇の制作に取り組み、文化祭ではハーモニーホールで発表します。 ■埼玉県高校英語劇発表大会優秀演技者賞 上川杯受賞	[高校生] 18名 [中学生] 0名
英語	火・金	ネイティブの先生との英会話コミュニケーションを通じ、楽しみながら英語を学んでいます。英検合格やGTEC高スコアを目指し発信力を鍛えています。	[高校生] 51名 [中学生] 5名
文芸	火・金	部員オリジナルの作品を部誌、校内誌にまとめて発表するほか、積極的にコンクールや大会にも出品して、作品の質の向上に努めています。 ■全国高校生文芸コンクール優良賞 短歌甲子園決勝トーナメント出場 俳句甲子園団体特別賞	[高校生] 10名 [中学生] 5名
百人一首	月・火・木・土	団体戦で戦う高校選手権を目標に、試合中心の実践的な練習をしています。 ■全国高等学校総合文化祭競技の部優勝 読手コンクールの部最優秀賞 全国高校小倉百人一首かるた選手権大会ベスト16	[高校生] 100名 [中学生] 4名
新聞	火・木	ジャーナリストを夢みる社会派の部員たちが発行する「星高新聞」。取材を通して、いろいろな方にお会いし、いろいろなお話を直接伺えることが、私たち新聞部員のパワーの秘密です。 ■全国高校新聞年間紙面審査賞優良賞	[高校生] 14名 [中学生] 0名

クラブ活動

文化部

クラブ名	活動日	活動状況 / 主な実績	部員数
図書	火・金	コンクールに向けて、1人ひとつずつ絵本と紙芝居を作成しています。 ■おおしま手づくり絵本コンクール入選	[高校生] 23名 [中学生] 0名
園芸	火・木	校舎前や草花の植え替え、野菜苗の育成・手入れなどのほか、園芸検定試験も時々行い、園芸知識を皆で競い合っています。	[高校生] 21名 [中学生] 0名
郷土研究	火・金	毎年テーマを決めて星華祭で発表するほか、日本の郷土に関する調べを行ったり、そこに出てくる場所や建物などを実際に巡っています。	[高校生] 26名 [中学生] 0名
社会福祉	火・金	募金活動や近くの川で清掃活動、さらにインターアクトクラブという活動もしており、他校と交流をしています。	[高校生] 45名 [中学生] 0名
国際文化	火・金	世界のお菓子作りなど部員同士で出した案をもとに様々な活動をしています。昨年は川越の街を訪れる海外の方に英語でボランティアガイドをして好評を博しました。	[高校生] 38名 [中学生] 0名
手芸	火・金	星華祭に向けて作品作りをすることが主な活動で、グループに分かれた共同制作と、テーマに沿った個人製作の2本立てで活動しています。	[高校生] 44名 [中学生] 0名
天文	火・金	流星観測、眼視観測、ビデオ観測のほか、太陽観測、空の明るさの測定にも取り組んでおります。文化祭ではプラネタリウムや、他にもいろいろと新しい試みをしています。 ■日本天文学会ジュニアセッション参加	[高校生] 36名 [中学生] 0名
科学	火・水・金	自分で調べ、準備、実践して得られた成果を発表することを活動方針としています。活動班をつくり、理科の授業の内容や、実験テキストを参考に、課題に挑戦しています。	[高校生] 27名 [中学生] 0名
文書処理	火・金	様々な場面で必要とされるパソコンスキルを身につけます。文書作成ソフトのワード、表計算ソフトのエクセル、プレゼンソフトのパワーポイントを中心に基礎から実践までの多くを学びます。	[高校生] 49名 [中学生] 0名
情報処理	火・金	1年生は主に基礎を学び、2年生では情報処理の検定試験に合格できるよう学習します。3年生は主に星華祭の企画運営が中心になります。	[高校生] 46名 [中学生] 0名
数学研究	火・金	授業で学んだ分野の復習や発展問題の演習を行っています。学年ごとに取り組む内容は違いますが、自分の目標に向けて頑張っています。	[高校生] 27名 [中学生] 0名
調理	火・金	文化祭の時に「世界の国々(の食事)」「童話(の中のお菓子)」など、展示のテーマを決め、お菓子などを作って展示します。定期的に中学生と高校生の合同クラブ活動をしています。	[高校生] 58名 [中学生] 39名
囲碁	火・金	週2日対局し、対局後は、顧問からアドバイスを受け、基本的な定石、布石、詰め碁に取り組めます。平成27年度から囲碁ソフトも導入し、棋力アップを目指しています。 ■全国高等学校総合文化祭団体戦準優勝	[高校生] 30名 [中学生] 17名
ディベート	火・金	ディベートでは、話す力、聴く力、そして内容をまとめる力が問われます。本校のディベート部は、ディベート甲子園出場を目標に、練習に励んでいます。	[高校生] 5名 [中学生] 0名
プログラミング	月・火・水・金	レゴロボット EV-3を使ったプログラミングや、ipadのプログラミング学習アプリSwift Playgroundsを利用してプログラミング言語の勉強をしています。	[中学生] 8名 ※高校生は入部できません。

※設置クラブおよび活動日、部員数は2020年3月時点のものです。

※大会や練習試合などの都合で、日曜日や、活動日以外の平日に活動することもあります。

学費・経費について (2020年度実績)

入学手続時納入金

入 学 金	250,000 円	施 設 費	150,000 円
-------	-----------	-------	-----------

①毎月(4月～翌年3月)

学 費		経 費	
授 業 料	30,000 円	生 徒 会 費	400 円
施設維持費	10,000 円	特色教育費	200 円
図 書 費	500 円	修学旅行積立 (2018年度入学者)	14,400 円
小 計	40,500 円	小 計	15,000 円
合 計		毎月額	55,500 円

中学3年次にオーストラリアにてホームステイを実施。修学旅行の積立は、2年次迄です。

②入学年の4月のみ上記①に加わります。

学 費		経 費	
冷暖房費 (1学年次分)	5,000 円	生徒会入会金	2,000 円
		保護者と教師の会費	6,000 円
		特色教育推進費	3,000 円
		教材費(1学年次分)	130,000 円
		野外芸術実習費	33,000 円
		野外体育実習費	55,000 円
		小 計	229,000 円
合 計			234,000 円

iPadリース代、芸術鑑賞費、模擬試験代金等を含む。
冬にスキー実習を行います。

制服等購入金額(制服・体育着・靴・通学カバン他)

2019年度(消費税込)	男子	約11万円	【次の品は希望購入です。】 セーター 6,180円、コート 25,990円、補助バッグ(大) 2,100円・(小) 1,100円
	女子	約13万円	

(注1) 寄付金・学校債券・進級料は一切ありません。(注2) 制服等は全員が必ず購入して頂きます。

(高等学校入学時は入学金を納入していただきます)

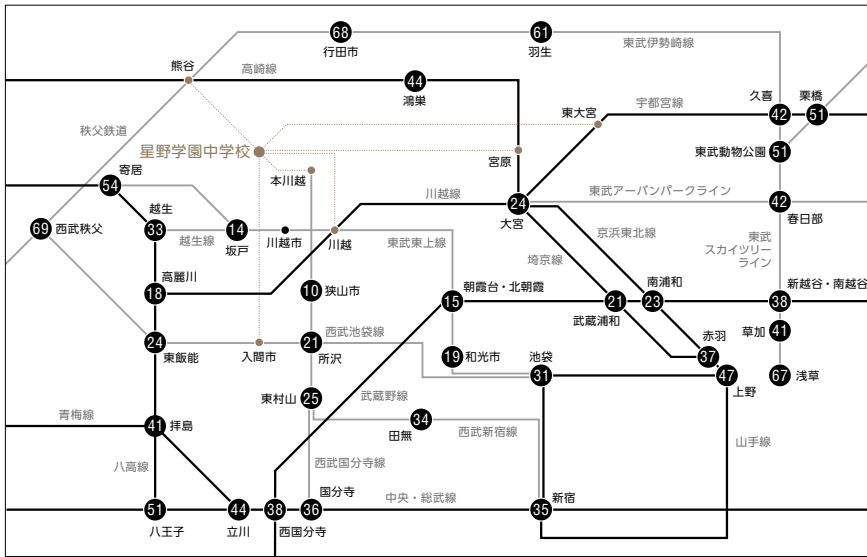
2020年度入学試験結果

試 験	進学第1回	理数第1回	理数第2回	進学第2回	総合選抜	合計
試 験 日	1月10日	1月10日	1月11日	1月11日	1月14日	
応 募 者	425	453	517	508	472	2375
男	87	103	121	106	106	523
女	338	350	396	402	366	1852
受 験 者	344	371	347	207	143	1412
男	66	82	92	47	33	320
女	278	289	255	160	110	1092
合 格 者	250	127	124	106	78	685
男	44	26	31	21	20	142
女	206	101	93	85	58	543
スライドによる		86	109			195
進学クラス 合 格 者		15	28			43
男						
女		71	81			152
スライドによる					31	31
理数選抜 合 格 者					9	9
男						
女					22	22
入 学 者	36	11	28	13	26	114
男	12	2	13	4	8	39
女	24	9	15	9	18	75
合 格 率	72.7%	34.2%	35.7%	51.2%	54.5%	
合 格 点	2教科 124点	3教科 181点	4教科 190点	2教科 124点	2教科 117点 4教科 176点	

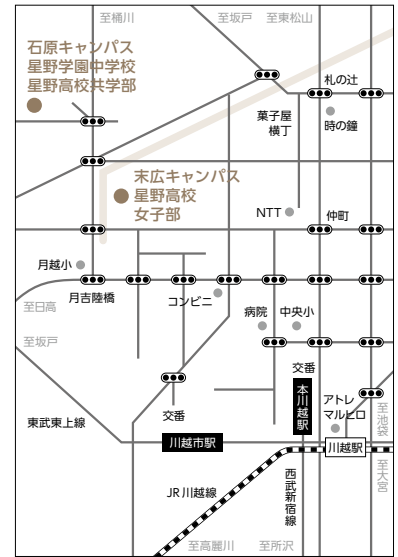
第2回・総合選抜入試の欠席者の中には、第1回・第2回入試の合格者が含まれています。

インフォメーション

キャンパス広域図



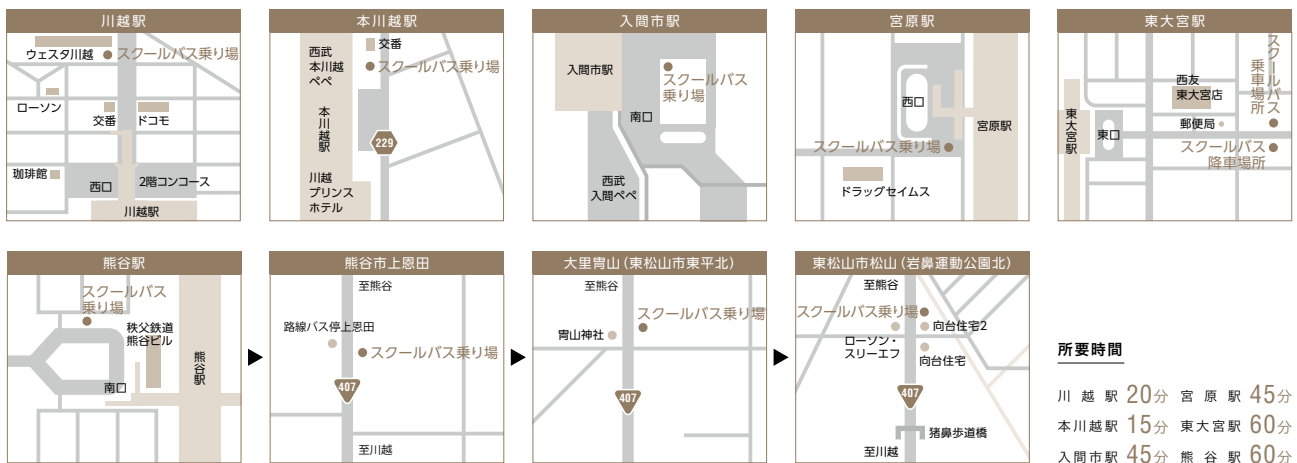
キャンパス周辺図



..... スクールバス JR埼京線(川越線)、東武東上線「川越駅」、西武新宿線「本川越駅」、西武池袋線「入間市駅」、JR高崎線「宮原駅」・「熊谷駅」、JR宇都宮線「東大宮駅」よりスクールバスを運行。

■数字は川越駅・本川越駅までの所要時間(分)です。 ■乗り換え時間は含まれていません。

スクールバス乗り場



所要時間

川越駅 20分 宮原駅 45分
 本川越駅 15分 東大宮駅 60分
 入間市駅 45分 熊谷駅 60分

エリア別通学者数

地区名	1年	2年	3年	地区名	1年	2年	3年
さいたま市	21	14	14	川口市			1
ふじみ野市	8	5	4	蕨市		1	
桶川市	2	1	2	羽生市		1	
狭山市	8	10	6	飯能市	3	1	1
熊谷市	3	4	2	比企郡滑川町	1		2
鴻巣市	2		2	秩父市横瀬町			1
坂戸市	8	10	4	北足立郡伊奈町	1		1
志木市	2	5	1	久喜市		1	
所沢市	3	9	14	草加市			1
上尾市	4	5	8	越谷市			1
新座市	4	1	2	白岡市			1
川越市	37	38	37	練馬区	7	4	4
朝霞市	6		6	板橋区	6	2	1
鶴ヶ島市	6	2	2	杉並区	2		
東松山市	2	5		北区	1		
日高市	2	4	4	中野区			1
入間郡三芳町	3	2	1	東村山市	2	3	4
入間郡毛呂山町	1		1	清瀬市	2	1	3
入間市	7	8	8	東久留米市	1	2	1
比企郡小川町	2	1	2	東久留米市	2		4
比企郡越生町		1	2	西東京市	2		
比企郡川島町	2	1	2	国分寺市	1		
比企郡吉見町		1	1	東大和市	1		
比企郡嵐山町	1			立川市	1		
富士見市	5	1	7	八王子市			1
北本市	2	1	2	合計	174	147	166
和光市		2	4				

運行時刻、バス料金

乗車場所	学校行き	帰り	2020年度(年間定期)
川越駅	月～金曜日 7:08～7:59	15:50～18:00	48,000円
	土曜日 7:08～7:59	13:10～17:30	
	日・祝日 7:20～8:25	12:30/13:00/13:30/14:00/17:00/17:30/18:00	
本川越駅	月～金曜日 7:20～8:02	15:50～18:00	48,000円
	土曜日 7:20～8:02	13:10～17:30	
	日・祝日 7:25～8:30	12:30/13:00/13:30/14:00/17:00/17:30/18:00	
入間市駅	月～金曜日 7:15	16:00/16:45/17:55	96,000円
	土曜日 7:25	13:45/17:25	
	日・祝日 7:25	13:30/17:30	
宮原駅	月～金曜日 7:18	16:00/16:45/17:55	120,000円
	土曜日 7:18	13:45/17:25	
	日・祝日 7:30	13:30/17:30	
東大宮駅	月～金曜日 7:05	16:00/16:45/17:55	120,000円
	土曜日 7:05	13:45/17:25	
	日・祝日 7:05	13:30/17:30	
熊谷駅	月～金曜日 6:52	16:00/16:45/18:15	144,000円
	土曜日 6:52	13:50/17:30	
	日・祝日 7:20	13:30/17:30	

(運行時刻は平常日で定期試験・行事開催日は変更があります)
 ※登校時、川越駅・本川越駅発のバスについては、できるだけ早い便に乗る方針づくりをしております。
 ※通常時の中学生の最終下校時刻は18時です。



HOSHINO GAKUEN
JUNIOR HIGH SCHOOL



HOSHINO HIGH SCHOOL



Grow
6
STEPS

Event Information

オープンスクール

要予約

9/19(土)

- [時間] 14:00~16:00 [場所] 本校
[対象] 小学校の児童ならびに保護者の方
- ・上履き持参でご来場ください。
 - ・授業体験やクラブ体験ができます。
 - ・午前中の入試説明会から続けて参加することもできます。

入試説明会

要予約

- ① 7/19(日) ② 9/19(土)
③ 10/11(日) ④ 11/ 3(火・祝)
⑤ 11/23(月・祝) ⑥ 12/ 6(日)

- [時間] 10:00~12:00 [場所] 本校
[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方
- ・上履き持参でご来場ください。
 - ・②は授業見学ができます。
 - ・③④⑤⑥は入試対策講座(過去問解説)があります。
 - ・毎回校内見学と個別相談があります。
 - ・詳細はHPをご覧ください。

学校見学

年間を通して随時見学可能です。
※但し、日曜・祝日は除きます。

- [場所] 本校
[対象] 受験をお考えの児童ならびに保護者の方

予約方法

HPにてご予約ください。

お願い

JR線/東武東上線川越駅および西武新宿線本川越駅
~本校までの間は、送迎バスを運行いたします。
駐車場には限りがございますので、極力スクールバスをご
利用ください。

※オープンスクール・入試説明会・学校見学
等について、予定の変更(中止や延期等)が
ある場合は、公式HPでお知らせいたします。



星野学園中学校

〒350-0824 埼玉県川越市石原町2-71-11
[TEL] 049-223-2888
[FAX] 049-223-2777
<http://www.hoshinogakuen.ed.jp/>

